



世界 350 地区以上にわたる共同プロジェクト

*2015-18*

パートⅡ

## ロータリー・リーダーシップ研究会

### RLI プログラムについて。

ロータリー・リーダーシップ研究会 (RLI)は、世界中にある支部に組織化された地区会員のために、草の根で多地区のリーダーシップ開発を行うプログラムです。3年ごとに開催される規定審議会はRLIを、理事会に対して過去3回強く推奨してきた。

RLIは、潜在的クラブ役員候補者や最近クラブに入会したメンバーも含めて他のクラブ会員のために、一連の質の良いリーダーシップ開発コースを管理(指揮)してきた。

RLIの各コースは、リーダーシップ技能や世界中のロータリーの知識を強調している。

すべてのコースは、完全に対話型となっています。RLIは、リーダーシップ研修によって、参加者がロータリーに熱中し、ロータリーにもっと取り組むことによって、会員維持にプラスの影響が与えられると信じています。RLIに関する詳細な情報は、ウェブサイトをご覧ください。

([www.rotaryleadershipinstitute.org](http://www.rotaryleadershipinstitute.org))

### RLI 推奨カリキュラム

RLIはカリキュラムを推奨し、すべての支部にオンラインで指導資料を提供しています。カリキュラムは常に改訂され、年々アップグレードされる。RLIの拡大のために、大きな改定が3年ごとに推奨されるものと思われる。ロータリーにおける重要な変更は毎年、すべての支部に提供される。すべてのカリキュラム資料や翻訳版はRLIウェブサイトに掲載されている。

([www.rlifiles.com](http://www.rlifiles.com))

### RLI カリキュラム委員会

カリキュラム委員会は毎年開催され、各支部はそれぞれの経験にも基づく改善点を提案することを要請されている。すべての支部は年次カリキュラム会議に代表を派遣することができる。

2015～2018年度 カリキュラム委員会

編集長： Ed King, RLI

ロータリー・リーダーシップ研究会 (RLI) は小グループによるファシリテーション手法によって、ロータリアンを引き込み、ロータリークラブを強化するために開発された多地区リーダーシップ開発およびロータリー開発プログラムです。RLIはRIの推奨プログラムではありますが、公式なプログラムではありません。従ってRIの管理下にはありません。

**私たちの使命：** ロータリー・リーダーシップ研究会は草の根の多地区リーダーシップ開発プログラムです。その使命は、質の高いリーダーシップ研修を通して、ロータリークラブを強くすることにあります。

# RLI パートⅡ ー クラブ 目 次



## 1 戦略計画とクラブの分析 (Strategic Planning & Analysis) ..... 54

洞察に満ちたクラブの戦略計画とその分析を進めていくことで、クラブを強くすることができます。自クラブを良く見ることによって、問題の改善にどのように関わることができるのでしょうか。



## 2 会員を惹き付ける (Attracting Membership) ..... 68

あなたのクラブの地域社会における特有の地位や新会員を引付けるクラブ会員の質を再検討し、促進します。最良のメンバーと一緒に仕事がしたい。



## 3前半 チーム作り (Team Building) ..... 71

私たちの奉仕の目標達成のために、効果的でモチベーションの高いグループに対して私たちのクラブとの協働を促進することができます。ロータリーとロータリアンの本当のパワーを活用しましょう。



## 3後半 クラブコミュニケーション (Club Communication) ..... 74

クラブの内の聴衆に対する効果的なコミュニケーションを促進します。あなたの技能に磨きを掛けてください。



## 4 ロータリー財団Ⅱ 目標とする奉仕 (Targeted Service) ..... 79

ロータリー財団のプログラムを通じて、目標としている、ユニークで意義深い奉仕活動の機会へのクラブ会員の参加を促進することができます。財団のプログラムの重要な概念を理解しましょう。



## 5 強いクラブを創る (Building A Strong Club) ..... 87

あなたのクラブの活動に関連する職業の新しい側面（そして伝統的な側面）。



## 6 米山記念奨学事業 (Rotary Yoneyama Memorial Foundation) ..... 92

ロータリー米山記念奨学事業は、日本で学ぶ外国人留学生を支援する国際奨学事業プログラムです。奨学制度の基本、及びこの事業の意義を中心に、事業全体の概要を学ぶセクションです。

# 1 戦略計画とクラブの分析



洞察に満ちたクラブの戦略計画とその分析を進めていくことで、クラブを強くすることができます。

## セッションの目標

あなたのロータリークラブを分析する。  
改善可能な領域を再検討する。  
どのようにして特別な改善がなされねばならないのかを議論する。  
クラブ戦略計画の立案過程を理解する

## セッションの話題

### クラブ分析

- 1) ロータリークラブの自己評価がなぜクラブにとって大切なのでしょうか？また、それがクラブ内のロータリアンにとって、大切な実習となるのでしょうか？
- 2) 示された自己評価調査表（資料：戦略計画とクラブの分析① ロータリークラブ自己評価表）を完成させましょう。
- 3) 自己評価調査について、あなたはどの受け止めましたか？

4) 自己評価が完成したあと、改善すべきどんな領域(項目)が明らかになりましたか？

これらの改善すべき点は、あなたのクラブに特有の問題ですか。あるいは他のロータリークラブに広く当てはまる問題でしょうか？

ビジョンのない行動は浪費であり、行動のないビジョンは単なる夢である。  
ビジョンのある行動は世界に希望をもたらす。

1996~97年度 RI 会長  
Lui Vicente Giay  
1996年カルガリー国際大会 アドレス

## 戦略計画

1. 国際ロータリーはクラブが戦略計画を立てることを提唱しています。  
戦略計画とは一体何でしょうか？なぜ必要なのですか？その利点は何でしょうか？
2. 先の自己評価の結果の「改善すべき項目」に基づき、少なくとも2~3年後の目標とそれぞれの毎年の目標を策定します。それぞれの目標を達成するために、あなたはどのような戦略を取られますか？その場合、計画の責任をどのように明確にしますか？
3. 戦略計画の作成過程はどんなものですか？  
理事会、クラブ、キーメンバーの協力は大切ですか？計画はいつ「見直し」が必要ですか？計画は変更できますか？どのように変更しますか？
4. 地域社会において、あなたのロータリークラブの「ブランド」や「地位」はどのようなものでしょうか。それは国際ロータリーの「ブランド」とは違っていますか？クラブ戦略計画の中で、クラブの「ブランド」イメージの重要性をどのように位置付けていますか？クラブのブランドイメージをどのように定義していますか？
5. 国際ロータリーには戦略計画があります。(参照：資料：戦略計画とクラブの分析③ RI 戦略計画の優先項目と目標)  
国際ロータリーの戦略計画をあなたのクラブの戦略計画の策定過程にどのように活用することができるでしょうか？

## 資料：戦略計画とクラブの分析① ロータリークラブ 自己評価表

この書式は自己評価を行い、あなたのクラブの現在の実績(成果)と運営を再検討するためのものです。決して、あなたのクラブの「採点」するためのものではありません。むしろ、あなたのクラブの強みを発見し、改善できる余地を確認するメカニズムを提供することです。多くの質問によって、合理的な評価が得られます。質問に対して、四つのテストに従って最適な判断でお答えください。

### クラブ管理について 1～47 まで スコア

評価：はい—5点 いいえ—0点 わからない—DK

- |  |       |
|--|-------|
| 1. 私の所属するクラブはクラブリーダーシッププランを導入している          | _____ |
| 2. 各会員の閲覧が可能な細則がある                         | _____ |
| 3. クラブ理事会のメンバーは定期的に会議を開いている                | _____ |
| 4. クラブは短期・長期の活動計画を行っている                    | _____ |
| 5. クラブはメールアドレスを持っている又は最新の情報を載せたウェブサイト持っている | _____ |
| 6. 国際ロータリー公式名簿がある                          | _____ |
| 7. 役員・会員・委員会・委員長の名簿がある                     | _____ |
| 8. クラブは年度を通じて会員とパートナーの為のイベントを計画している        | _____ |
| 9. 欠席の続いている会員や病気の会員に積極的に連絡を取っている           | _____ |
| 10. 過去3年の間に会長賞を受賞した                        | _____ |
| 11. 会員が承認した年間予算がある                         | _____ |
| 12. 最低年1回は収入支出に関する報告書を受け取っている              | _____ |

評価：優秀—5 良い—4 ほぼ満足—3 中位—2 おそまつ—1 わからない—DK

- |  |       |
|--|-------|
| 13. クラブ例会の開催場所や開催地域は                         | _____ |
| 14. 例会中に出される食事は                              | _____ |
| 15. 通常の例会のスピーカーやプログラムの質は                     | _____ |
| 16. 例会は定刻に始まり、定刻に終わり、例会プログラムの使用は             | _____ |
| 17. 理事会はクラブに対し理事会報告をする                       | _____ |
| 18. 会員に対する重要なロータリーの情報伝達は                     | _____ |
| 19. 会員のクラブ負担金の支払いは                           | _____ |
| 20. 地区や国際ロータリーの負担金の支払いは                      | _____ |
| 21. クラブニュースレターやクラブ会報の情報とその内容は                | _____ |
| 22. クラブの使用する音響システム、講演台、装飾、旗、バナー、その他ロータリーの備品は | _____ |
| 23. 定期的な会合や、理事会あるいは会員への報告に関するクラブ委員会システムの運用は  | _____ |
| 24. 地区研修協議会、地区大会、国際大会や特別な会議についてのクラブのプロモーションは | _____ |
| 25. RI テーマや RI 会長のメッセージと強調事項のクラブでの活用は        | _____ |

26. 来訪ロータリアンに対する挨拶やもてなしは \_\_\_\_\_
27. 例会時のゲスト紹介は \_\_\_\_\_
28. クラブ協議会での情報と話題の質は \_\_\_\_\_
29. 地区ガバナーの公式訪問時のクラブの待遇と歓迎は \_\_\_\_\_
30. ロータリー・ソングの歌唱は \_\_\_\_\_
31. クラブ内でのロータリー精神や友愛の程度は \_\_\_\_\_
32. 出席表彰などの個人表彰に対するクラブの努力は \_\_\_\_\_
33. 会員は毎週異なるテーブルに座る \_\_\_\_\_
34. 会員の特別なイベントや誕生日に関するクラブの配慮は \_\_\_\_\_

当てはまるものに、○をしてください：

35. 私たちのクラブはスピーカーを [ 毎週(5点)、毎月(3点)、一度もなし(0点) ] 迎えている \_\_\_\_\_
36. クラブニュースレターは [ 毎週(5点)、2週間に1回(3点)、毎月(1点)、一度もなし(0点) ] 発行している \_\_\_\_\_
37. クラブ協議会を [ 毎月(5点)、年に4回(3点)、年に2回(1点)、一度もなし(0点) ] 開催している \_\_\_\_\_
38. 国際ロータリーの「出席」に関する規定を [ 常に(5点)、たいてい(4点)、時折(3点)、たまに(2点)、一度もなし(0点) ] 守り、実施している \_\_\_\_\_
39. 会員は欠席に対するメイクアップを [ 常に(5点)、たいてい(4点)、時折(3点)、たまに(2点)、一度もなし(0点) ] 実施している \_\_\_\_\_
40. クラブは出席率 100%の会員に対する表彰を [ 定期的に(5点)、時折(3点)、たまに(1点)、一度もなし(0点) ] 行っている \_\_\_\_\_
41. 私のクラブは地区ガバナーの候補者を [ 過去1~5年の間に(5点)、6~10年の間に(4点)、11~15年の間に(3点)、16年以上前(0点)、知らない(DK) ] 輩出している \_\_\_\_\_
42. 私のクラブはガバナー補佐を [ 過去1~5年の間に(5点)、6~10年の間に(3点)、一度もなし(0点)、知らない(DK) ] 輩出している \_\_\_\_\_
43. 前回の国際大会に私のクラブから次の会員が出席した。 [ 5名以上(5点)、3~4名(4点)、1~2名(2点)、0名(0点)、知らない(DK) ] \_\_\_\_\_
44. 前回の地区大会に私のクラブから次の会員が出席した。 [ 10名以上(5点)、5~9名(4点)、2~4名(3点)、1名(2点)、0名(0点) ] \_\_\_\_\_
45. 直近の地区研修協議会に私のクラブから次の会員が出席した。 [ 5名以上(5点)、2~4名(3点)、1名(1点)、0名(0点)、知らない(DK) ] \_\_\_\_\_
46. 地区の主催する特別なイベント (例; セミナー、奉仕活動) に [ 私のクラブから通常 10名以上(5点)、5~9名(3点)、1~4名(1点)、0名(0点) ] 出席している \_\_\_\_\_
47. 会長エレクトは PETS に [ いつも(5点)、時々(3点)、たまに(1点)、一度もなし(0点) ] 出席している \_\_\_\_\_

※Q1~47までの点数を計算して下さい (各5点)

クラブの管理 \_\_\_\_\_

DK(わからない) \_\_\_\_\_

会員について 1~33まで \_\_\_\_\_ スコア

当てはまるものに、○をしてください：

1. 例会の月平均出席率は [ 90-100%(5点)、80-89%(4点)、70-79%(3点)、60-69%(2点)、50-59%(1点)、知らない(DK) ] \_\_\_\_\_
2. 会員の平均年齢は [ 35-40歳(5点)、41-50歳(4点)、51-60歳(3点)、61-70歳(2点)、71歳以上(1点)、知らない(DK) ] \_\_\_\_\_

3. 今年の会員数は [ 増加した(5点)、同じ(3点)、減少した(0点)、知らない(DK) ] \_\_\_\_\_
4. 今年の会員数の見込みは [ 増加する(5点)、同じ(3点)、減少する(0点)、知らない(DK) ] \_\_\_\_\_
5. 新クラブ設立の支援を [ 過去1～3年以内(5点)、4～8年以内(4点)、9～12年(2点)、知る限りない(0点)、知らない(DK) ] 行った \_\_\_\_\_
6. 会員が他の土地に転勤したときは [ いつも(5点)、時々(3点)、一度もなし(0点) ] 転勤先近くのロータリークラブに知らせている \_\_\_\_\_
7. 新会員がクラブで活動し易いように [ いつも(5点)、時々(3点)、一度もなし(0点) ] 支援している \_\_\_\_\_
8. クラブは会員候補者を発掘するために [ しばしば(5点)、時折(4点)、たまに(2点)、一度もなし(0点) ] 茶話会や飲み会などの特別な親睦会を行っている \_\_\_\_\_
9. クラブは [ いつも(5点)、時々(3点)、たまに(1点)、一度もなし(0点) ] ロータリーの基金集めやイベントの際、ロータリーに参加する情報や資料を持っている \_\_\_\_\_

評価：はい—5点 いいえ—0点 わからない—DK

10. クラブに対して定期的に報告を行う会員増強委員長がいる \_\_\_\_\_
11. クラブは会員の職業分類制度を利用している \_\_\_\_\_
12. クラブには会員の関心事項調査の用紙がある \_\_\_\_\_
13. クラブは新会員の関心のある事項に基づき、委員会への配置を行う \_\_\_\_\_
14. クラブは達成可能な無理のない会員増強の目標を毎年定めている \_\_\_\_\_
15. クラブは「指導」プログラムを利用している(新会員に対して教育役をつけている) \_\_\_\_\_
16. 新会員用の入門パッケージがある \_\_\_\_\_
17. 新会員が歓迎されたと感じるクラブ特有のプログラム(レッド・バッジ、歓迎会など)がある \_\_\_\_\_
18. 新会員のためのオリエンテーション会合を行う \_\_\_\_\_
19. クラブは新会員が RLI に出席する際、経費を負担する \_\_\_\_\_
20. クラブは退会する会員に対し「インタビュー」を行って理由を聞いている \_\_\_\_\_
21. クラブは通常新会員に対し友人などをロータリークラブに紹介してもらうよう依頼している \_\_\_\_\_
22. 会員でないスピーカーを招き、ロータリーについての情報を提供している \_\_\_\_\_

評価：優秀—5 良い—4 ほぼ満足—3 中位—2 おそまつ—1 わからない—DK

23. 会員増強に対するクラブのプロモーションは \_\_\_\_\_
24. クラブの職業分類リストの活用は \_\_\_\_\_
25. 地域における事業種別と人口に対するクラブ会員のバランスは \_\_\_\_\_
26. クラブの人種や性別或いは民族を問わず、質のよい会員を加入させる努力は \_\_\_\_\_
27. 新会員のためのオリエンテーション会議の内容は \_\_\_\_\_
28. 新会員入会時の入会式の内容は \_\_\_\_\_
29. クラブの指南役(教育役)プログラムの内容は \_\_\_\_\_
30. クラブは会員維持のための特別なプログラムを持っている。その内容は \_\_\_\_\_



31. 地区会員増強セミナーへのクラブの出席は \_\_\_\_\_
32. すべての会員に向けての RLI 参加への奨励は \_\_\_\_\_
33. 総合的にクラブの会員増強と退会防止への取り組みは \_\_\_\_\_

※Q1～33 までの点数を計算して下さい (各 5 点)

クラブ会員 \_\_\_\_\_

DK(わからない) \_\_\_\_\_

ロータリー財団について 1～21 まで スコア

---

評価：はい—5 点 いいえ—0 点 わからない—DK

1. クラブは財団の委員長を有し、会員に定期的に財団活動の報告を行っている \_\_\_\_\_
2. 毎年、寄付金の目標を設定し達成している \_\_\_\_\_
3. 各会員にポール・ハリス・フェローになることを奨励している \_\_\_\_\_
4. 会員のロータリー財団への寄付にクラブがマッチングをする \_\_\_\_\_
5. 新しくポール・ハリス・フェローになった人のために特別のプレゼンテーションを行っている \_\_\_\_\_
6. ポール・ハリス・フェロー全員の名簿を配布している \_\_\_\_\_

当てはまるものに、○をしてください：

7. [ほとんどすべての(5 点)、多くの(4 点)、何人かの(3 点)、ほとんどない(2 点)、0 名(0 点) ] の会員は、R 財団に送る寄付金が 3 年後に地区に還元されることを知っている \_\_\_\_\_
8. ロータリー財団の情報は [ 毎月(5 点)、3 ヶ月に 1 回(3 点)、半年に 1 回(1 点)、一度もなし(0 点) ] 報告されている \_\_\_\_\_
9. [ すべての(5 点)、ほとんどすべての(4 点)、多くの(3 点)、何人かの(2 点)、ほとんどない(2 点)、0 名(0 点) ] の会員はポール・ハリス・フェローのことを知っており、どのようにしてその一員になるのかを知っている \_\_\_\_\_
10. [ ほとんどすべての(5 点)、多くの(4 点)、何人かの(3 点)、ほとんどない(2 点)、0 名(0 点) ] の会員は、EREY プログラムに参加し寄付を行っている \_\_\_\_\_
11. 私のクラブは、[ 過去 1～3 年(5 点)、過去 4～6 年(3 点)、知る限りない(0 点)、知らない(DK) ] の間に GSE 又は VTT チーム、国際親善奨学生、大学教員または世界平和奨学生の支援を行った \_\_\_\_\_
12. 私のクラブは来訪 GSE 又は VTT チームを [ 過去 1～5 年(5 点)、過去 6～8 年(3 点)、知る限りない(0 点)、知らない(DK) ] の間にホストした \_\_\_\_\_
13. 私のクラブは国際パートナーと共にグローバルグラントの申請を [ 過去 1～3 年(5 点)、過去 4～6 年(3 点)、知る限りない(0 点)、知らない(DK) ] 行った \_\_\_\_\_
14. 私のクラブは地区補助金の申請を [ 過去 1 年以内(5 点)、過去 2～3 年(3 点)、知る限りない(0 点)、知らない(DK) ] 行った \_\_\_\_\_
15. クラブ会員の [ ほとんどすべての(5 点)、多くの(4 点)、何人かの(3 点)、ほとんどない(2 点)、0 名(0 点) ] は、ポール・ハリス・フェローである \_\_\_\_\_
16. クラブ会員の [ ほとんどすべての(5 点)、多くの(4 点)、何人かの(3 点)、ほとんどない(2 点)、0 名(0 点) ] は、ポール・ハリスメンバーを継続している \_\_\_\_\_
17. クラブ会員の [ ほとんどすべての(5 点)、多くの(4 点)、何人かの(3 点)、ほとんどない(2 点)、0 名(0 点) ] は、R 財団の遺贈友の会のメンバーである \_\_\_\_\_
18. クラブ会員の [ ほとんどすべての(5 点)、多くの(4 点)、何人かの(3 点)、ほとんどない(2 点)、0 名(0 点) ] は、R 財団の遺贈友の会のメンバーである \_\_\_\_\_

- い(2点)、0名(0点) ] は、R財団のベネファクターである \_\_\_\_\_
19. クラブ会員の [ ほとんどすべての(5点)、多くの(4点)、何人かの(3点)、ほとんどない(2点)、0名(0点) ] は、ポール・ハリス・ソサエティのメンバーである \_\_\_\_\_
20. クラブ会員の [ ほとんどすべての(5点)、多くの(4点)、何人かの(3点)、ほとんどない(2点)、0名(0点) ] は、メジャー・ドナーである \_\_\_\_\_
21. クラブの現 PHF の [ ほとんどすべての(5点)、多くの(4点)、何人かの(3点)、ほとんどない(2点)、0名(0点) ] は、引き続いて R財団に寄付を行っている \_\_\_\_\_

※Q1～21 までの点数を計算して下さい (各 5 点)

R財団 \_\_\_\_\_

DK(わからない) \_\_\_\_\_

奉仕プロジェクト 1～23 まで \_\_\_\_\_ スコア \_\_\_\_\_

評価：優秀—5 良い—4 ほぼ満足—3 中位—2 おそまつ—1 わからない—DK

1. 職業奉仕を推進するクラブの姿勢は \_\_\_\_\_
2. クラブと地域における 4 つのテスト (4-Way Test) の推進は \_\_\_\_\_
3. 地域の学校において学生が職業選択をする場合、これを支援するクラブの職業開発プログラムの活用は \_\_\_\_\_
4. クラブと地域において、高い倫理基準、専門職の尊厳または奉仕活動の実践を進めるクラブの努力は \_\_\_\_\_
5. 毎年新しい地域社会奉仕活動を行っているクラブの努力は \_\_\_\_\_
6. 毎年新しい国際奉仕活動を行っているクラブの努力は \_\_\_\_\_
7. 奉仕活動への会員の資金・人材・資源の活用は \_\_\_\_\_
8. 奉仕活動へのコミュニティーリーダーからの資金・人材・資源の活用は \_\_\_\_\_
9. 地域や国際的な奉仕活動に対するクラブの活動について \_\_\_\_\_
10. クラブが**過去 3 年の間**に行ったプロジェクトがあった場合、3 点を加えて下さい。  
クラブは次の分野のプログラムやプロジェクトを行った。

- 薬物使用の予防とリハビリに関する支援 \_\_\_\_\_
- ポリオ根絶と地域の免疫に関する活動 \_\_\_\_\_
- 環境保護活動 \_\_\_\_\_
- 識字に関するプロジェクト \_\_\_\_\_
- きれいな水に関するプロジェクト \_\_\_\_\_
- 飢餓問題に関する支援 \_\_\_\_\_
- 障害者・高齢者サポートに関する支援 \_\_\_\_\_
- 地域や世界に対する保健・医療に関する支援 \_\_\_\_\_
- 地域再建に関する支援 \_\_\_\_\_
- 貧困地域に関する支援 \_\_\_\_\_
- 地域社会における経済的、社会的な生活の質の向上 \_\_\_\_\_
- 職業訓練に関する支援 \_\_\_\_\_
- 青少年指導育成に関する支援 \_\_\_\_\_
- ロータアクトあるいはインターアクトの設立と支援 \_\_\_\_\_
- 通常プロジェクトで他の奉仕団体との共同活動 \_\_\_\_\_

- 通常のプロジェクトで他の RC との共同活動 \_\_\_\_\_
- 学力向上に関する支援 \_\_\_\_\_
- 交通安全や高速道路の安全に関する支援 \_\_\_\_\_
- 動物保護に関する支援 \_\_\_\_\_
- 災害援助プログラムやプロジェクト \_\_\_\_\_
- その他 \_\_\_\_\_

**Q10 合計点** \_\_\_\_\_

**評価：はい—5点 いいえ—0点 わからない—DK**

11. 財団の奉仕プログラムを支援するため、クラブは種々の募金活動を行っている \_\_\_\_\_
12. 財団の奉仕プログラムへの募金は主に会員の寄付に頼っている \_\_\_\_\_
13. クラブは過去 2 年間に国際奉仕プロジェクトに参加している \_\_\_\_\_
14. クラブは青少年交換プログラムに参加している \_\_\_\_\_
15. クラブは青少年交換の学生を例会に招いている \_\_\_\_\_
16. 通常、会員は来日の青少年交換学生に対してホストペアレントのように振舞っている \_\_\_\_\_
17. クラブは青少年交換プログラムの新しく義務付けられた「Back Ground Checks『人物経歴調査』」を制定する計画がある \_\_\_\_\_
18. クラブは優秀な学生またはリーダー的な学生を顕彰している \_\_\_\_\_
19. クラブは毎年少なくとも 1 つの WCS プロジェクトを支援している \_\_\_\_\_
20. クラブは国連本部で行われる Rotary UN (国連) day に参加している \_\_\_\_\_
21. クラブは過去 3 年の間、ロータリー友情交換に参加している \_\_\_\_\_
22. クラブは過去 3 年の間に、世界で 1 つ以上のロータリークラブとのツイン都市または姉妹クラブ又はマッチングクラブなどに参加した \_\_\_\_\_
23. クラブは過去 3 年の間に、RYLA に学生を派遣した \_\_\_\_\_

**※Q1～23 までの点数を計算して下さい (各 5 点)**

クラブ活動 \_\_\_\_\_  
DK(わからない) \_\_\_\_\_

**ロータリーの広報 1～11 まで** \_\_\_\_\_ **スコア** \_\_\_\_\_

1. クラブは地元メディアに対し、[ いつも(5点)、時々(3点)、たまに(1点)、一度もなし(0点) ] ロータリー活動の記事や写真などを提供している \_\_\_\_\_
2. クラブは [ いつも(5点)、時々(3点)、たまに(1点)、一度もなし(0点) ] ロータリー活動を広報するため公共のメディアを利用している \_\_\_\_\_
3. 会員は [ いつも(5点)、時々(3点)、たまに(1点)、一度もなし(0点) ] ロータリーピンを着用している \_\_\_\_\_
4. クラブは例会の日時や場所を書いた [ 多くの(5点)、いくつかの(3点)、1つの(1点)、なし(0点) ] 看板を設置している \_\_\_\_\_
5. 他の組織に資金提供をする際、相手に [ いつも(5点)、時々(3点)、たまに(1点)、一度もなし(0点) ] 地元メディアに寄付を公表するよう要請している \_\_\_\_\_

**評価：はい—5点 いいえ—0点 わからない—DK**

6. クラブは例会場に「ロータリー例会場はここです」という看板を置いている \_\_\_\_\_
7. クラブは過去2年の間に看板・新聞・地域パンフレットなどを利用し、広報活動を行っている \_\_\_\_\_
8. 昨年、会員は地元のラジオやテレビの取材を受けたことがある \_\_\_\_\_
9. クラブにはメディアの職業分類をもつ会員がいる \_\_\_\_\_
10. クラブは、広報用のクラブの紹介とその活動を記載した小冊子がある \_\_\_\_\_
11. 地域奉仕プロジェクトが完了した際、ロータリーロゴとクラブ名がわかるものを設置している \_\_\_\_\_

※Q1～11までの点数を計算して下さい (各5点)

ロータリーの広報 \_\_\_\_\_  
DK(わからない) \_\_\_\_\_

**ボーナス質問 1～11まで (1～6まで評価：はい—5点 いいえ—0点) スコア**

1. 私は毎月 Rotarian Magazine を購読している \_\_\_\_\_
2. 私はガバナー月信を受け取りこれを読んでいる \_\_\_\_\_
3. 私は過去2年の間に新会員を紹介した \_\_\_\_\_
4. 私はR財団のシェア・システムを理解している \_\_\_\_\_
5. 私はポール・ハリス・フェローであり、継続して寄付している \_\_\_\_\_
6. 私は過去2年の間に奉仕活動に参加するか、または奉仕活動への寄付を行った \_\_\_\_\_
7. 私はクラブ又は地区又はRIウェブサイト [ 毎日(5点)、毎週(4点)、毎月(3点)、時に(2点)、一度もない(0点) ] 見ている \_\_\_\_\_
8. 私は例会欠席時のメイクアップを [ 毎回(5点)、時々(3点)、一度もなし(0点) ] 行っている \_\_\_\_\_
9. 私は地区委員を [ 過去1～5年(5点)、過去6～10年(3点)、それ以前又は一度もなし(0点) ] の間に務めた \_\_\_\_\_
10. 地区大会・国際大会に [ 昨年(5点)、過去2～5年(3点)、5年以上前(1点)、一度もなし(0点) ] 出席した \_\_\_\_\_
11. R財団に [ 昨年(5点)、過去2～3年(3点)、4年以上前(1点)、一度もなし(0点) ] 寄付を行った \_\_\_\_\_

※Q1～11までの点数を計算して下さい

ボーナス質問 \_\_\_\_\_  
DK(わからない) \_\_\_\_\_

### 各合計

クラブ管理 (質問 47)	_____ / 235 点	DK 数 _____ / 38
クラブ会員増強 (質問 33)	_____ / 165 点	DK 数 _____ / 29
R財団 (質問 21)	_____ / 110 点	DK 数 _____ / 10
奉仕活動 (質問 23)	_____ / 173 点	DK 数 _____ / 22
ロータリー広報 (質問 11)	_____ / 55 点	DK 数 _____ / 6

ボーナス質問（質問 11） \_\_\_\_\_ / 55 点

総合計 \_\_\_\_\_ / 793 点

総 DK 数 \_\_\_\_\_ / 105

#### 評価

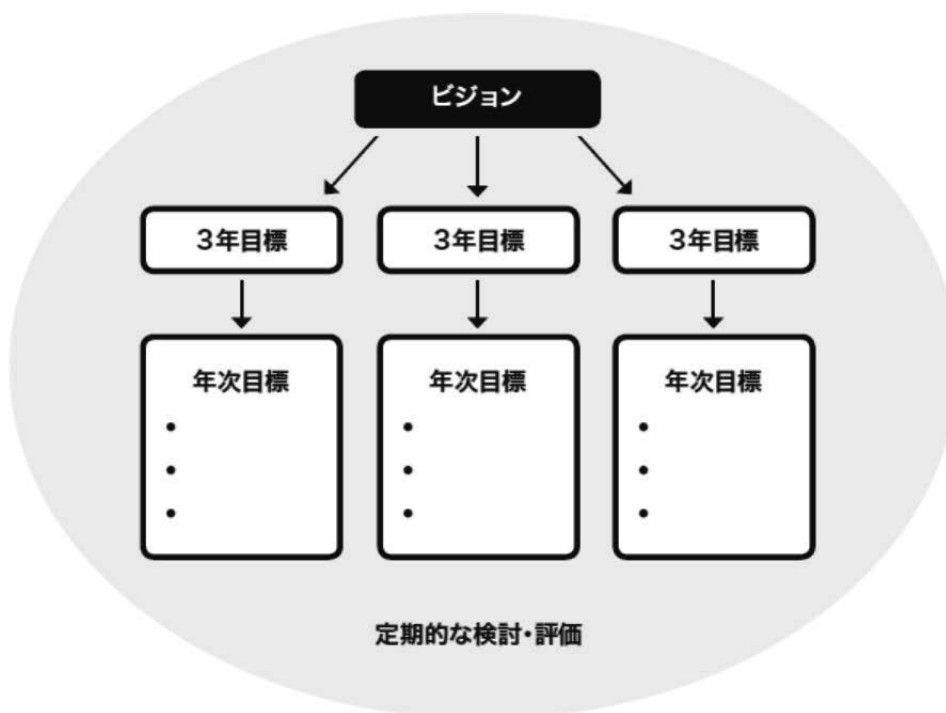
700 点以上	最優秀
600 点～699 点	優秀
500 点～599 点	普通
400 点～499 点	努力が必要
300 点～399 点	注意：クラブとして援助が必要かもしれません
300 点以下	早急な援助が必要です

DK (Don't Know) が多くても自分で点数を調整したりしないでください。点数はあくまで参考です。

1-10 DK's	普通
11-12 DK's	注意—もう少し自身のクラブに注意を向けましょう
21-35 DK's	危機—自身のクラブについてもっと知る必要があります
36 以上	絶望—新加入の会員であれば別ですが、自身のクラブについて全くといっていいほど知識がありません。しっかり勉強してください

これはあなたのクラブに対する非科学的で非加重調整した分析結果で、この結果はあなたやあなたのクラブが欠けているものを確認するためのみに使用してください。クラブやロータリアンの活動にマイナスの影響を与えると捉えるべきではありません。

## 資料：戦略計画とクラブの分析② クラブ戦略計画



### 戦略計画の図

戦略計画の立案は、ビジョン声明の作成とそれを支える目標の設定から成ります。これらの目標の進捗を定期的に検討・評価し、必要に応じて変更を加えることができます。

### プロセス

戦略計画は、以下の4つの質問を検討するプロセスを段階的に行いながら立案します。アイデアを書き留めるために付録のワークシートをご活用ください。

#### 1. 自分たちの現在の状況はどうか

- クラブの現在の状況を記述する
- クラブの長所と短所についてブレインストーミング（自由な意見の出し合い）をする

#### 2. 自分たちは何を目指しているのか

- 今後3年間になりたいと目指すクラブの姿を想像し、その特徴を5～10挙げ、リストにまとめる
- 今後3年間のクラブについて、ビジョン声明を1文で書き表す（草案）
- このビジョン声明は、参加者全員に支持してもらえるよう、推敲を重ね、最終的に決定する

#### 3. どのような方法で目標を達成できるか

- クラブがこのビジョンを実現するための3年目標について、以下の点を考慮に入れながら、ブレインストーミング（自由な意見の出し合い）を行う
  - － クラブの長所と短所
  - － RIおよびその財団のプログラムと使命
  - － 全会員の参加
  - － 3年間で達成が可能かどうか

- 参加者のコンセンサス（意見の一致）に基づき、3年目標の優先順位を決める  
全員で、ビジョンに一番大きな影響を与える目標の上位2、3を選定する

- 3年目標の各最優先項目を支える年次目標を定める
- 3年目標の各項目別の年次目標の達成期日、必要なリソース、担当責任者を定める

#### 4. 目標へ向けての進捗はどうか

- 戦略計画を発足させ、進捗の定期的な確認や、計画への修正を提案してもらう
- 計画の実施に十分なリソースを配分する
- 会員からの支持が得られるよう、決定はすべて評価に付し、計画実施に対する会員の意見を長期計画チームに伝える
- 毎年、長期計画（ビジョン声明、3年目標と年次目標など）を見直し、必要に応じて修正する
- 3年ごとに長期計画立案の全プロセスを繰り返し、新しい計画を立てるべきか、現行の計画を継続すべきかを確認する



ROTARY INTERNATIONAL

# 戦略計画立案のワークシート

前記のプロセスに沿ってこのワークシートを記入し、長期計画を立てましょう。

1. 自分たちの現在の状況はどうか \_\_\_\_\_

今日の日付: \_\_\_\_\_

現在の状況

長所

短所

2. 自分たちは何を目標しているのか \_\_\_\_\_

達成期日: \_\_\_\_\_

将来の状況を言い表す主な特徴

ビジョン(1文で)

3. どのような方法で目標を達成できるか \_\_\_\_\_  
このビジョンを実現するための3年目標

ビジョンを実現するための3年目標

留意事項:長期計画のための3年目標と年次目標の数に制限はありません。

3年目標1: \_\_\_\_\_

年次目標	達成期日	必要なリソース
● _____	_____	_____
● _____	_____	_____
● _____	_____	_____

3年目標2: \_\_\_\_\_

年次目標	達成期日	必要なリソース
● _____	_____	_____
● _____	_____	_____
● _____	_____	_____

3年目標3: \_\_\_\_\_

年次目標	達成期日	必要なリソース
● _____	_____	_____
● _____	_____	_____
● _____	_____	_____

4. 目標へ向けての進捗はどうか

長期計画の実施についてフォローアップするために、何をしますか。実行項目を挙げてください。



## 資料：戦略計画とクラブの分析③ RI 戦略計画の優先項目と目標

新しく改定された戦略計画は、2010年7月1日より有効となり、3つの優先項目と16の目標が含まれています（2011年11月より、Strategic Planの訳は「長期計画」から「戦略計画」に変更されました）。

### 「クラブのサポートと強化」の目標

- ・ クラブの刷新性と柔軟性を育てる
- ・ さまざまな奉仕活動への参加を奨励する
- ・ 会員基盤の多様性を奨励する
- ・ 会員の勧誘と維持を改善する
- ・ リーダーを育成する
- ・ ダイナミックな新クラブを結成する
- ・ クラブと地区における戦略計画の立案を奨励する

### 「人道的奉仕の重点化と増加」の目標

- ・ ポリオを撲滅する
- ・ 青少年や若きリーダーの支援、およびロータリーの6つの重点分野と関連したプログラムや活動において持続可能性を高める
- ・ 他団体との協力やつながりを深める
- ・ 地元と海外の地域社会で多大な成果をもたらすプロジェクトを生み出す

### 「公共イメージと認知度の向上」の目標

- ・ イメージとブランド認知を調和させる
- ・ 行動を主体とした奉仕を推進する
- ・ 中核的価値観を推進する
- ・ 職業奉仕を強調する
- ・ ネットワークづくりの機会、ならびにクラブ独自の活動について広報するようクラブに奨励する

### 財政的の持続可能性と運営効率の向上

#### 目標

- ・ 財源の多様性を維持する（たとえば、資金提供者など）
- ・ 景気下降下において、プログラムや運営を維持するために、RIとTRFは財政的な柔軟性を確保する。
- ・ 理事会や財団管理委員会によって承認された運営準備金の3年目標が確実に達成されるようにする。
- ・ 戦略的成果を達成し、運営の効率性を最大化するためにボランティアや職員や財源を活用する。

(2014年10月理事会会合 決定38号)

Source: November 2009 Mtg., Bd. Dec. 42; Amended by January 2010 Mtg., Bd. Dec. 118; November 2010 Mtg., Bd. Dec. 46; June 2013 Mtg., Bd. Dec. 196; May 2014 Mtg., Bd. Dec. 122

[www.rotary.org/ja/strategicplan](http://www.rotary.org/ja/strategicplan) JA-12114400

## 2 会員を惹き付ける

私たちのクラブが所在する地域社会における、クラブに対する特徴的な見方を再点検していくと共に、新会員を引付けるクラブ会員の質を高めていきます。



### セッションの目標

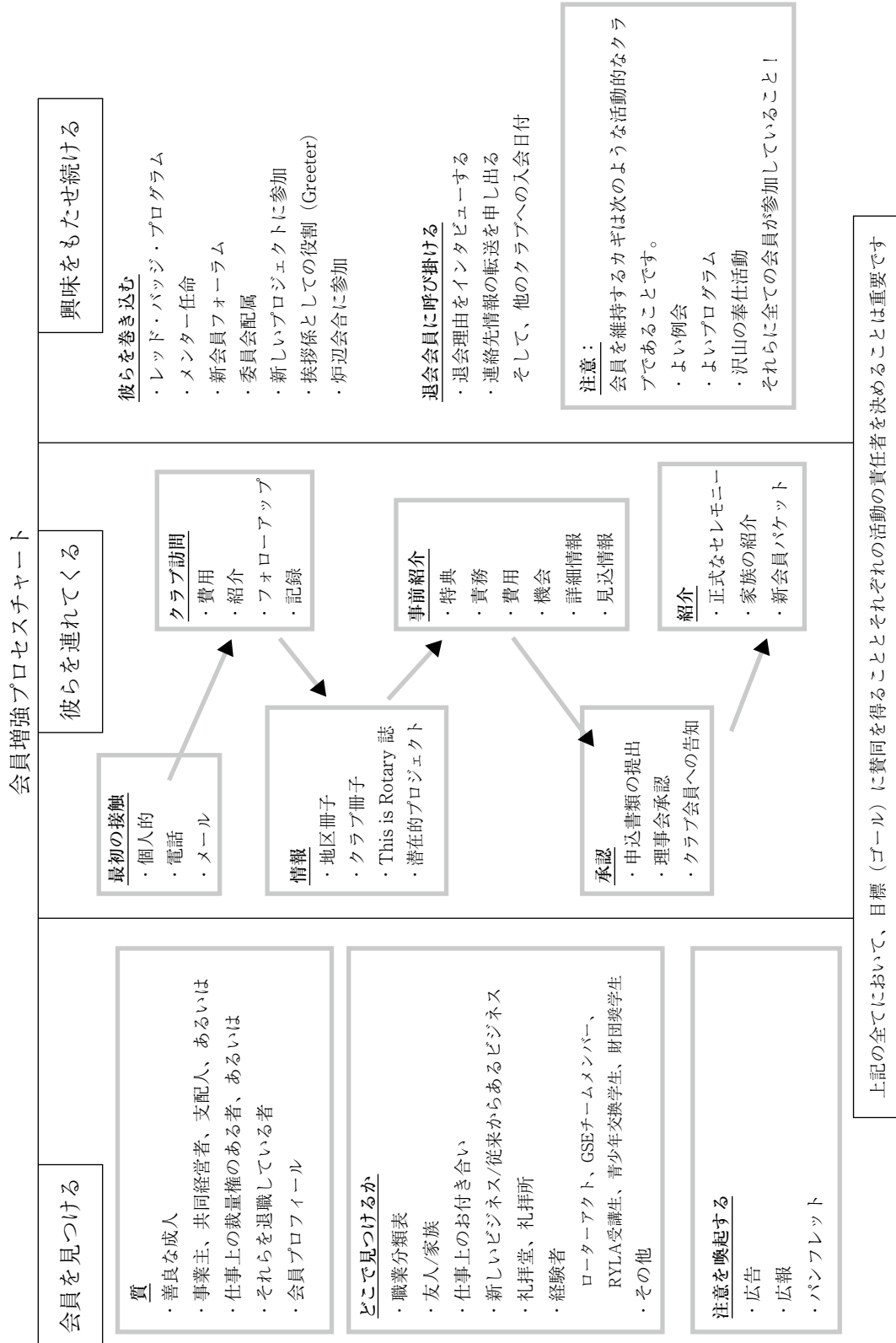
よいロータリアンの特性を定義する。

どうしたら、私たちのクラブがよいロータリアンを惹き付けることができるかを探る。

### セッションの話題

- 1) 潜在的な「よいロータリアン」を私たちの住む地域社会のどこで見つけ出すことができるでしょうか？
- 2) あなたのクラブの構成を議論しましょう。  
あなたのクラブの構成は、年齢、性別、人種、宗教、そして職業分類に従って、地元地域社会を反映していますか？あなたのクラブはどのようにして人口統計学的あるいは職業分類的に欠けている部分を惹き付けることができますか？
- 3) 会員増強運動（会員獲得運動）をどのように実行するかを議論して下さい。  
（その会員獲得運動によって）どのように新メンバーを獲得しますか？  
あなたはどのように新会員を勧誘しますか？

# 資料：会員を惹き付ける① 会員増強プロセスシート



## 資料：会員を惹き付ける② クラブ会員増強委員会

会員増強委員会の役割は会員増強のための行動計画を立案し、実行することです。効果的であるために、ロータリークラブは会員が必要です。地域社会に奉仕するため、ロータリー財団を支援するため、更にクラブレベルを超えてロータリーに奉仕できるリーダーを育てるために、あなたのクラブの能力はクラブの会員の会員数や会員の力量に直接関係しております。

下記に纏められた**クラブ会員増強委員会の責務**は、クラブを成功に導くリーダーシップ：会員増強委員会編（226BJA、[www.Rotary.org](http://www.Rotary.org) よりダウンロードできます）にもっと詳しく説明されています。

四角で囲まれた事項は「効果的なクラブとなるための活動計画の指標」の会員増強セクションから抜粋しました。

- ・ 次年度のクラブ会員増強目標を達成できるよう、委員会の目標を立てる。
- ・ クラブの長所と短所を知るために、クラブの評価を行う。
- ・ クラブ広報委員会と協力して、会員候補者と現会員のどちらにも魅力的なクラブのイメージをつくる。
- ・ 新会員ならびに現会員の教育と研修を目的としたプログラムを立案する。
- ・ スポンサークラブとして地区内の新クラブを援助する（該当する場合）。

委員会で議論される**重要事項や手法**について含まれています。：

会員数目標を達成するためにクラブはどのような計画を立てていますか  
(該当する項目全てに印を付けてください)。

- 興味深いプログラム、プロジェクト、継続した教育活動、親睦活動に会員を参加させ、高いレベルの熱意を維持することに焦点を絞った会員維持計画を立案する。
- 会員増強委員会に効果的な勧誘活動の技法を理解してもらう。
- クラブが地域社会の多様性を反映できるような勧誘計画を立案する。
- 有望なロータリアン候補者に、会員に期待されている事柄について説明する。
- 新会員のためのオリエンテーション・プログラムを実施する。
- 会員候補者のために、クラブに関する特定の情報のみならず、ロータリーに関する一般情報を提供するためのパンフレットを作成する。
- 新クラブ会員一人ひとりに、経験豊かなロータリアン顧問を任命する。
- 新会員を推薦したロータリアンを表彰する。
- ロータリー親睦活動あるいはロータリアン行動グループに入会するよう、会員に勧める。
- RIの会員増強賞プログラムに参加する。
- 新ロータリー・クラブを提唱する。
- その他（明記してください）。

### 3 (前半) チーム作り

私たちの奉仕の目標達成のために、クラブ会員の協力を効果的に促進し、グループのモチベーションを高めることを推進していきます。



#### セッションの目標

委員会編成とチーム作り（チームビルディング）がロータリークラブでどのようになされているのか調べてみましょう。

委員会組織の強みと弱みを議論しましょう。

リーダーシップのツールとして、委員会組織を考察してみよう。

あなた自身のリーダーシップのスタイルを考察してみましょう。

#### セッションの話題

- 1) なぜ、私たちはロータリークラブにおいてチームを作り、委員会組織を作るのでしょうか？
- 2) 委員会の構築する上で、「クラブリーダーシッププラン『元気なクラブづくりのために』(Be a Vibrant Club Plan)」はどんな支援を提供しますか？
- 3) ロータリアンのチームや委員会を効果的に利用するにはどうしたら良いでしょうか？

事業や任務の権限の委譲をすることはどれくらい重要でしょうか？

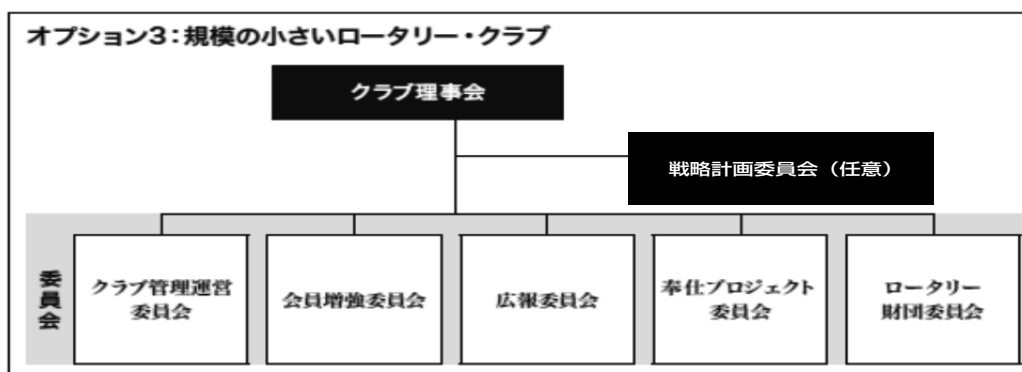
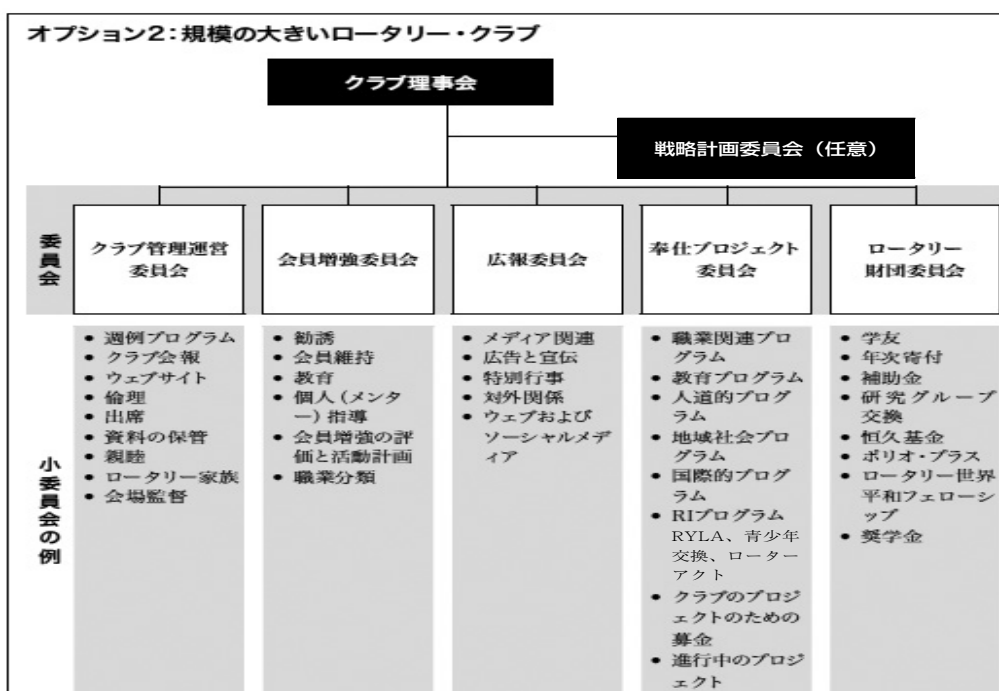
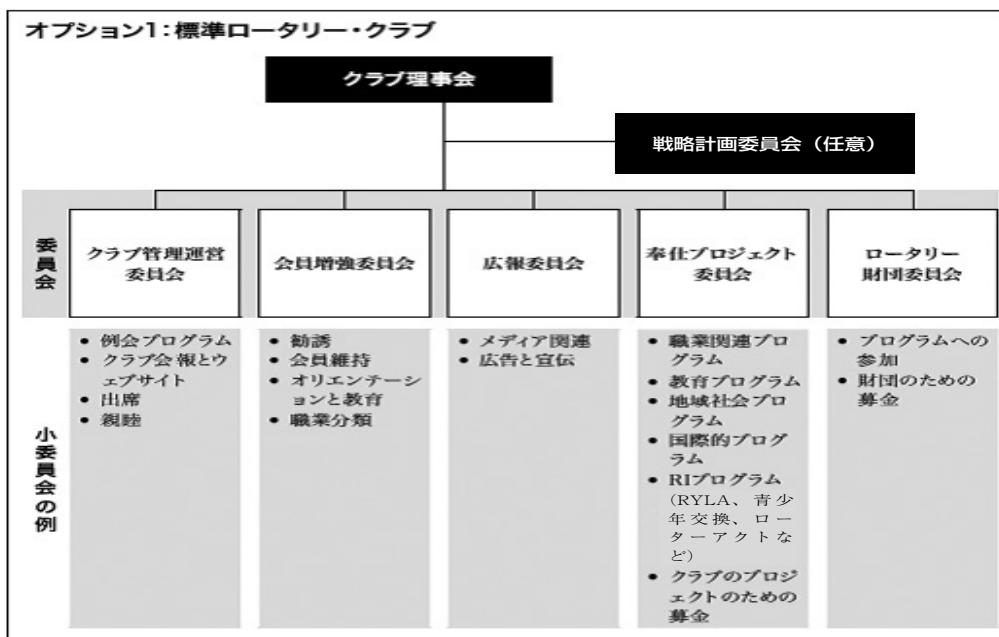
4) 委員会における委員長の役割は何でしょうか？

クラブ会長の役割は？

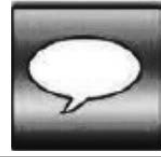
幹事の役割は？

5) 活動計画を立てましょう。

## 資料：チーム作り① クラブ委員会構成例



### 3 (後半) クラブコミュニケーション



クラブ会員に対する効果的なコミュニケーションを促進するよう努める。

#### セッションの目標

効果的なコミュニケーションの基本的な要素について理解する。

効果的なコミュニケーションの方法をロータリーのリーダーシップに応用する。

#### セッションの話題

1) リーダーやすべてのロータリークラブ会員が他のクラブ会員とコミュニケーションを取るためには、どのような機会があるでしょうか？

2) あなたのクラブと効果的なコミュニケーションを取る上での問題は何でしょうか？

3) 書かれた文章や口頭での情報伝達（コミュニケーション）が長すぎると思われるのはどのような時でしょうか？

時には、大変短いコミュニケーションが効果的でしょうか？

ロータリーの一番大きな力はいつも、一人ひとりのロータリアンである。他のどんな組織もこのようなパワフルな人的資源を持っていない。

元 RI 会長 Glen W. Kinross

会長メッセージ

The Rotarian 1997 年 7 月



### **コミュニケーションの練習：口頭**

同僚ロータリアンの前であなたの代りにスピーチをする人がいません。このセッションでは、あなたに練習の機会が与えられます。

### **コミュニケーションの練習：書かれた文章**

書かれた文章による情報伝達（ソーシャルメディア等に掲載されるものを含む）は、またロータリークラブでは度々必要となります。

### **最後に：**

2つのタイプのコミュニケーションの価値を再検討する。そして、クラブ内でそれらを上手に出来る人を見つける。



## 資料：クラブコミュニケーション① スピーカーを紹介する 考慮すべきこと

### ● 準備

- ◇ あらかじめスピーカーを訪問する。もしできなければ、ある程度の調査する。  
(Googleなどで)
- ◇ 紹介に使うために、スピーカーについての個人的なちょっとした情報を得る
- ◇ スピーカーやその演題と関係するあなた自身の経験から何か共有できるものを考えておく
- ◇ 印刷された短い略歴から利用するための関連事項をいくつかピックアップする。しかし、とりわけ大切なことだが、略歴を読んではいけません。

### ● アプローチ

- ◇ 60～90秒が適当
  - 自分自身で練習し、時間を測る
- ◇ 陳腐な表現は避ける（例えば、「この方は紹介するまでもない方ですが」…）
- ◇ 聴衆とのアイコンタクトの練習する；頻繁に顔を上げてメモから目を離す
- ◇ 熱烈にそして陽気に

### ● 紹介

- ◇ もしも誰かがあなたを紹介していないのであれば、自己紹介する
- ◇ スピーカーと演題を確認する
- ◇ スピーカーがこの話題について話をする資格がある理由を説明する（経歴：現在や過去の経歴）
- ◇ この演題が聴衆にとって重要である理由を話す
- ◇ スピーカー（とあなた）についての個人的な情報を共有する
- ◇ 声や身振りで高い調子で紹介で終わる。たとえば、「皆様にご紹介できるのは、私にとっても誠に光栄なことです、...」
- ◇ スピーカーを演台に迎え、握手をし、スピーカーを聴衆に「披露する」

## 資料：クラブコミュニケーション② 人の前で話す10の秘訣

スピーチをするときに少し神経質に感じるのは普通のことですし、有利な事さえあります。しかし、余りにも神経質になりすぎると却って有害となります。

あなたの人前での「あがり」をコントロールし、そして更により発表が出来るために、検証済みの秘訣があります。

**1. スピーチ資料を勉強しなさい。** あなたが興味ある話題を取り上げる。あなたがスピーチで話すことよりも、その内容についてもっとよく勉強すること。ユーモアや個人的な話や会話型言語を使いなさい。——言う事を容易に忘れない方法です。

**2. 練習。練習。練習！** あなたが使おうとしている全ての備品も使って、大声でリハーサル。必要に応じて修正する。補てんする言葉をコントロールしましょう。；間と呼吸。タイマーで練習し、予想しないことへの時間を見込む。

**3. 聴衆を知る事。** 到着した聴衆の何名かと挨拶する。見知らぬ人達に話をするよりも友だちのグループに話をする方が容易です。

**4. 場所を知る事。** 早く到着し、スピーチをする場所の周りを歩く。そしてマイクロフォンや（スライドなどの）視覚教具を使って練習。

**5. リラックス。** 聴衆に公式の挨拶から話を始めます。それで時間を稼いでくれますし、あなたの神経も静めます。一呼吸、微笑み、何か言う前に3つ数えます。（1つの1千、2つの1千、3つの1千。一呼吸。そして始める）神経質なエネルギーを情熱へと変換させる。

**6. あなたがスピーチをしている姿を心に描いてみる。** あなた自身がスピーチをしている姿、あなたの声の大きさ、はっきりと自信に満ちた様子を想像します。そして、聴衆が拍手をする様子を心に描いてみます。—— それはあなたの自信を高めるでことでしょう。

**7. あなたが成功することを皆が願っていることに気付きましょう。** 聴衆はあなたの話が、興味深く、興奮し、有益で、面白いことを期待しています。彼らはあなたの味方です。

**8. 自分の不安や緊張に触れる必要はありません。** ——聴衆はおそらく決して、気がついていないでしょう。

**9. 手段ではなく、メッセージに集中しましょう。** あなたの注意をあなた自身の不安から引き離して、あなたのメッセージと聴衆に集中させましょう。

**10. 経験を得ましょう。** 大概、あなたのスピーチは—— その分野の専門家としてのあなたを象徴する事でしょう。経験は効果的なスピーチのカギとなり、自信を築いてくれます。

## **資料：クラブコミュニケーション③ 内部文書におけるコミュニケーションの事例研究**

何年もの間、大人の識字能力は米国 ミズーリー州 カンザスシティにおける大きな問題でした。ある時期、カンザスシティの大人の約5人に1人は、機能的に、読み書きができませんでした。そのため、このグループは貧困、失業、ホームレスに陥り易い状況となっていました。

カンザスシティのロータリークラブの会員はこの問題を何とかしなければならぬと考え、大人の識字問題に対処するために何をすべきかを決定するために、社会を調査しました。新しい識字プログラムを開始するためには、費用、専門的知識技能、そして時間が必要であると言う調査結果が明らかになり、それはクラブの資力を優に超えたものでした。

しかし、くじけずに、クラブは、寄付された教室で約50名の生徒を抱え、ボランティアのスタッフで運営しているラウバツァ識字評議会を含めて、大人の生徒を教育するために活動している地域社会の組織を調査し始めました。クラブ会員は地域の教会に新しい教室を改装・設置し、評議会スタッフを拡充し、そのセンターでの生徒の数を増加させることを望みました。

センター設立と拡張の募金活動を行うために、クラブはスプリングコンテスト団体を組織することを決定しました。ロータリアン、地域社会の労働者、地域社会のメンバーは10組の4名からなるチームを結成しました。そして、地域の企業がそのチームをスポンサーし、格安価格でイベントのサービスを提供します。

### **グループ1：**

- 1) あなたは、クラブ会員が何を必要だと思いますか？
- 2) クラブはクラブ会員の支援を得るために、クラブのウェブサイトや Facebook ページをどのように活用しますか？
  - a. どんな情報が必要ですか？
  - b. どんな一連情報が提供されるべきですか？
- 3) クラブの誰が、これが成し遂げられることを見届ける責任者になりますか？

### **グループ2：**

- 1) あなたは、クラブ会員が何を必要だと思いますか？
- 2) 会員の支援協力を得るために、(クラブのウェブサイトや Facebook ページ以外で) どのような文書による情報手段が利用できますか？
  - a. クラブ例会で何を提供すべきですか？
  - b. どんなソーシャルメディアが利用できるでしょうか？
  - c. コミュニケーションをそれぞれ図る中で、どんな情報が必要ですか？
- 3) クラブの誰が、これが成し遂げられることを見届ける責任者になりますか？

## 4 ロータリー財団 II 目標とする奉仕



ロータリー財団のプログラムを通じて、目標としている、ユニークで意義深い奉仕活動の機会へのクラブ会員の参加を促進することができます。

### セッションの目標

ロータリー財団の補助金モデルを復習する。

クラブにとって新補助金モデルが重要であることを議論する。

「6つの重点分野」と「持続可能性」の重要性について議論する。

### セッションの話題

1) ロータリー財団の使命は何でしょうか？

\*ロータリー財団の使命：ロータリー財団の使命は、ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。

2) ロータリー財団の補助金モデルはどのような種類がありますか。

それぞれのタイプの補助金はどのように使われますか。

3) 補助金が支給されるには、年次基金、恒久基金およびワールドファンドはどのような仕組みで機能するのですか？シェアシステムは、どのようにクラブに恩恵をもたらしますか？

4) 6つの重点分野について再点検してみましょう。なぜ6つの重点分野が重要なのでしょうか。

5) プロジェクトの持続可能性の価値とはどのようなものでしょうか。

6) なぜ他の組織とのパートナーシップが重要なのですか。

7) 小グループに分かれて、事例研究（資料:ロータリー財団Ⅱ 目標とする奉仕⑤ 目標とする奉仕事例研究）を検討してみましょう。

8) 補助金によってどのようにロータリアンに財団への寄付やプログラムに参加を促すことができますか。

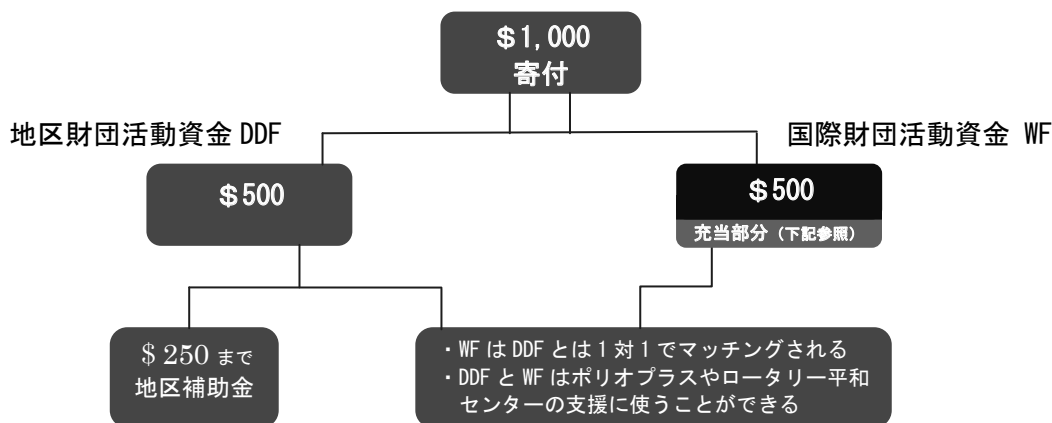
9) 補助金モデルは公共イメージ向上に役立ちますか。

資料:ロータリー財団Ⅱ 目標とする奉仕① 補助金モデル

<b>財団補助金</b>	
<b>地区補助金</b>	<b>グローバル補助金</b>
<p>あなたの地域や海外の地域において小規模で短期的な活動をするための資金。 各地区はこの補助金を利用して行う活動を選ぶことができます。</p>	<p>六つの重点分野における持続可能且つ測定可能な、大規模で国際的な活動を支援します。 (補助金を必要とする) 地域のニーズに応える、国際的なパートナーシップからの補助金。</p>
<p>調査や検証のための旅行や災害復興支援を含む人道的プロジェクト、任意の研究範囲あるいは研究期間の奨学金、職業研修チームや研究グループ交換。</p>	<p>ホストとスポンサーの2ヶ国のクラブが必要です。 奨学金、人道的プロジェクト及び職業研修チーム。</p>

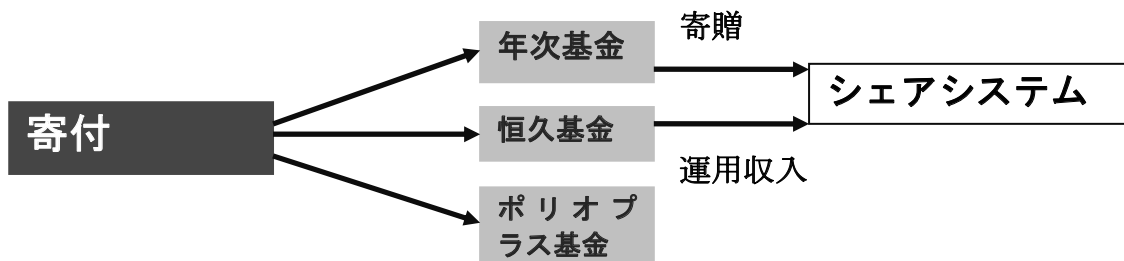
## 資料:ロータリー財団Ⅱ 目標とする奉仕② シェアシステムと基金寄付

### シェアシステム 2015年7月1日から有効



- ・ ここでは恒久基金の運用による収入はDDFに含まれていません。
- ・ 未使用DDFは次年度へ繰り越し
- ・ 投資収益が不足する場合、寄付額の5%は財団の運営費を賄うために充当されます。(充当部分)

### 基金寄付



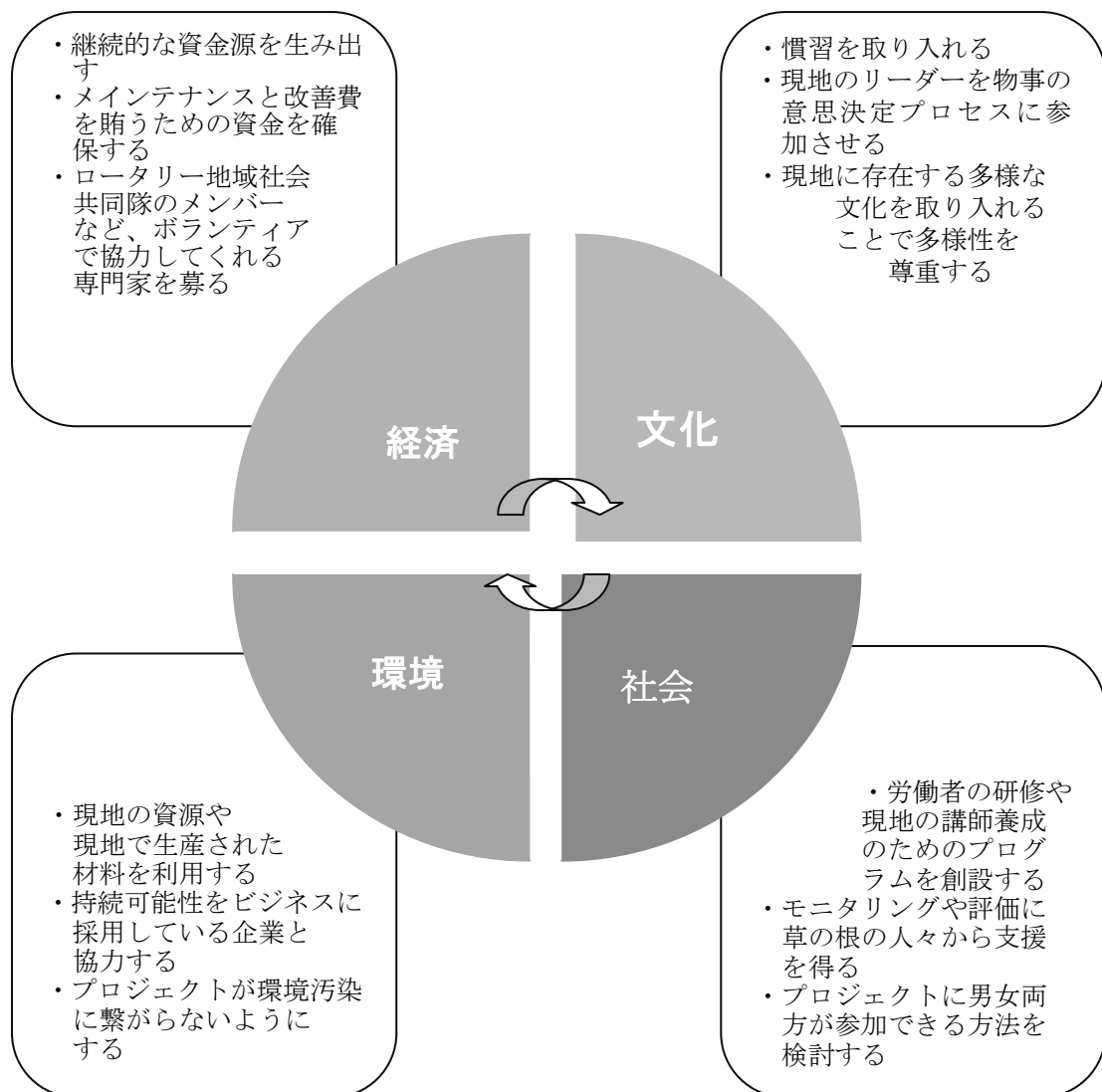
**詳細:** シェアシステムはどのように機能しているのでしょうか。年次基金は3年間投資されます。この3年間に資金は地区の資金と国際的な資金に50対50に分けられます。この基金の地区の部分は、「地区財団活動資金」(DDF)と呼ばれます。地区補助金を通じて、地区はクラブと地区のプロジェクトのために、そのDDFの50%までを使うことができます。残りのDDFは、グローバル補助金やポリオプラス、ロータリー平和センター、あるいは、他地区への寄贈として使われます。もし、DDFが支給された年度に使われなければ、地区の残高に累積され、その後は、グローバル補助金にしか利用できません。国際財団活動資金寄付は、グローバル補助金とのマッチングに使われます。そして、以前はパッケージ・グラントの資金供給のためにも使われました。\* 国際財団活動基金はDDFとは1対1でマッチングされ、現金とは1:0.5となります。地区補助金は、どのような額でもかまいませんが、グローバル補助金は3万ドル以上でなければなりません。2015年7月1日からは資金モデルに数々の変更が生じますが、これらの変更はDDFには影響を及ぼしません。これらの変更の下では、財団運営費や運営準備金のために、国際財団活動資金(WF)は、年次寄付の5%、グローバル補助金への資金給付のための現金拠出の5%、そして一定企業からの寄付の10%が削減されます。ただし、余剰が出る場合は、その余剰金は、毎年、恒久基金(Endowment Fund)へ回されます。



## 資料：ロータリー財団Ⅱ 目標とする奉仕③ 持続可能性とは何か？

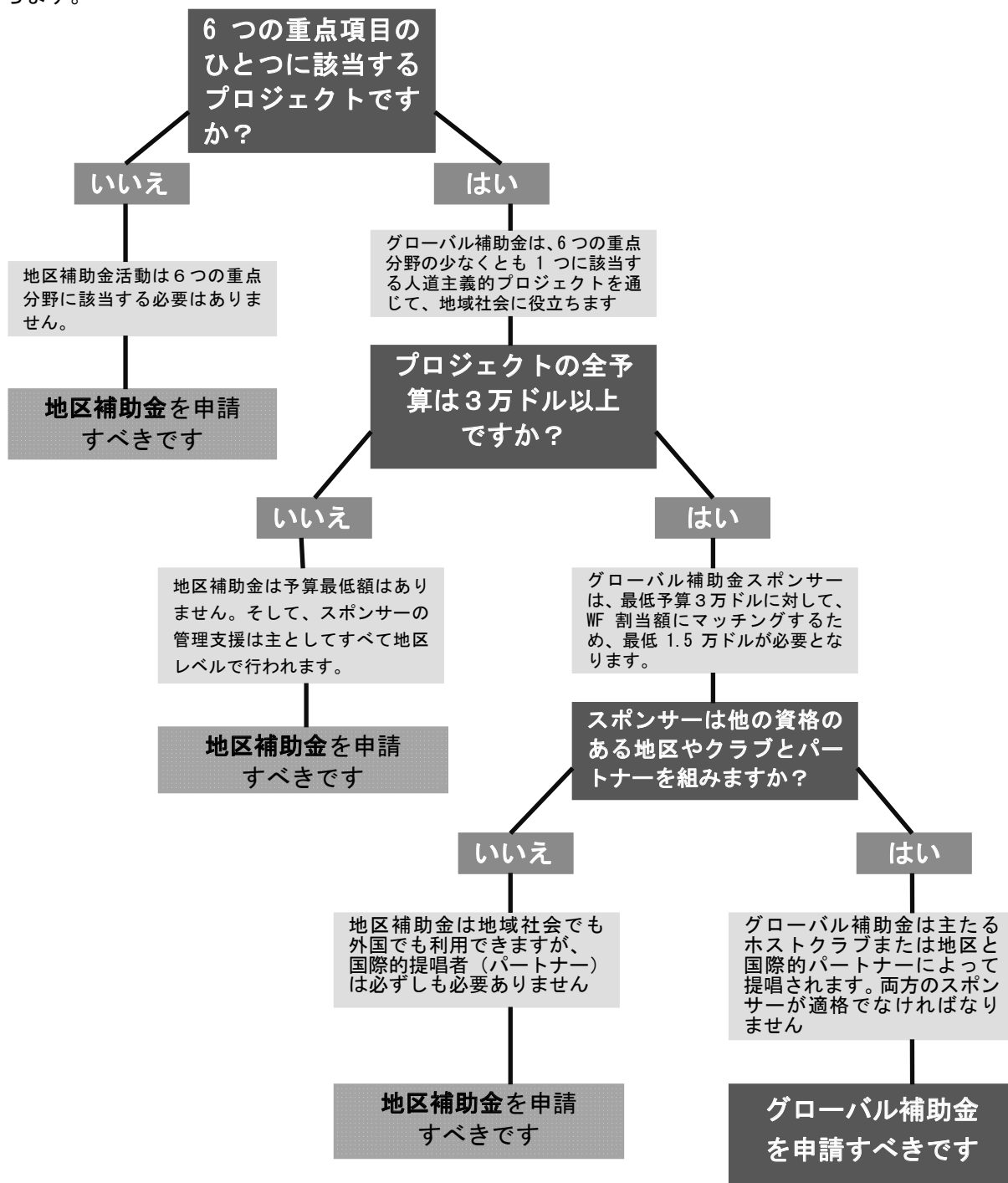
持続可能性という言葉はしばしば、「環境にやさしい」という意味で用いられます。しかし、環境問題は持続可能性の単なる一面に過ぎません。経済、文化、そして社会的要因も同様に重要です。これらの4つの分野すべてにおいて持続可能性に取り組めば、人道的プロジェクトを実施した地域社会の利益を長期的なものにする良い機会となります。各分野で持続可能性をプロジェクトに採用する方法を、以下にいくつかご紹介します。

(The Rotarian 2012年2月)



## 人道的プロジェクトの補助金のタイプを決定する

地区/クラブは人道的プロジェクトに関心があります。次の質問は、ロータリアンのスポンサー（援助提供者）が、グローバル補助金に申請するのか、地区補助金にするかを決定する時に役立ちます。



参考：TRF 研修ワークブック 2013年1月17-19 サンディエゴ CA USA

## 資料:ロータリー財団Ⅱ 目標とする奉仕⑤ 目標とする奉仕事例研究

### 事例研究 A

ジョンとメリーは言葉の通じない新しい国に住むことになりました。彼らは地域社会に溶け込むことは難しいと感じています。彼らは地元の学校に通いますが、個人的な語学研修のための材料（リソース）は限られています。彼らの両親は母国語しか話せないことが、家族全体の孤立感を増しています。

これはひとつの家族の例ですが、地域社会においては同じような問題を持つ家族が多くあります。ロータリークラブは地元のすべての学校で必要としている二国語辞書を提供することを決定いたしました。5 学年の学校で 300 名の生徒がいることが分かりました。辞書は 1 冊 5 ドルです。

次の問題について小グループで議論を行います。:

- ・ どのタイプのロータリー財団補助金を使用されるでしょうか？その理由は？
- ・ その補助金は持続可能ですか？ その理由は？
- ・ 重点目標に該当したプロジェクトですか？ どの重点目標に該当していますか？

それぞれのグループは、これらの質問について自分たちの考えた答えやその理由を説明し、グループ全体への報告とします。

### 事例研究 B

フッ素症の影響に苦しんでいるインドの 2500 万人の中で、ウッタル・プラデーシュ州の パタリ村に住む住人は、飲料水中の高レベルフッ素が原因で、回復不能の状況にあります。痛みを伴うフッ素中毒症の結果は、奇形、靭帯や腱の石灰化、骨硬化症（異常な骨密度）が引き起こされます。歯への影響は、斑紋とエナメル質の侵食です。フッ素は歯を腐らせ、骨を破壊する力があります。あなたの地区はインドの地区と協力して、ロータリー財団の補助金プロジェクトを利用して、パラリ村の 60 家族に対して濾過器を提供したいと考えています。

また、この 40,000 ドルのプロジェクトは、ウッタル・プラデーシュ州の 8 つの学校の約 2,300 名の生徒たちに、トイレ、安全な飲み水、そして衛生研修も提供します。

世界保健機構は、世界の疾病のうち約 10 分の 1 は水の供給、衛生設備、保健衛生、水資源の管理を改善することで防ぐことができると推定しています。インドの村が示すように、問題解決には、それぞれの地域社会のニーズを評価することを含む、目標を絞った取り組みが必要となります。







次の問題を小さなグループで議論します。:

- ・ どのタイプのロータリー財団補助金を使用されるでしょうか？その理由は？
- ・ その補助金は持続可能ですか？ その理由は？
- ・ 重点目標に該当したプロジェクトですか？ どの重点目標に該当していますか？

それぞれのグループは、これらの質問について自分たちの考えた答えやその理由を説明し、グループ全体への報告とします。

## 資料：ロータリー財団Ⅱ 目標とする奉仕⑥ 6つの重点分野一覧表

### ロータリー財団の重点分野

ロータリー財団の使命	ロータリアンが、人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること					
重点分野						
目的	<p>平和と紛争予防／解決</p> <p>ロータリー財団は次の活動によって、平和と紛争予防／解決の実践を推進します。</p>	<p>疾病予防と治療</p> <p>ロータリー財団は次の活動によって、疾病の原因、発病を軽減します。</p>	<p>水と衛生</p> <p>ロータリー財団は次の活動によって、水と衛生をいっつも利用できるようにします。</p>	<p>母子の保健</p> <p>ロータリー財団は次の活動によって、母子の生活を改善します。</p>	<p>基礎教育と識字率向上</p> <p>ロータリー財団は次の活動によって、全ての人々への教育と識字率向上を推進します。</p>	<p>経済開発と地域開発</p> <p>ロータリー財団は次の活動によって、人間に投資し、人々の生活と地域において目に見えるような経済的向上とその持続をもたらしめます。</p>
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地元の平和活動を強化すること。</li> <li>● 地元の指導者に紛争予防と仲裁に関して研修すること。</li> <li>● 紛争の影響下にある地域において長期的な平和構築を支援すること。</li> <li>● 紛争により傷つきやすい人々、特に子どもと青少年に援助の手を差し伸べること。</li> <li>● 平和と紛争解決に関する研究を支援すること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地元の医療専門家の能力を高めること。</li> <li>● HIV/エイズ、マラリア、他の重大疾患の蔓延と闘うこと。</li> <li>● 地元の基幹医療施設を改善すること。</li> <li>● 地域ぐるみの啓蒙活動により重大疾患の蔓延を阻止すること。</li> <li>● 疾病予防と治療に関する研究を支援すること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 安全な飲料水と最低限必要とされる衛生設備を地域内でくまなく利用できる機会を増やすこと。</li> <li>● 水と衛生を開発、維持できる地域の力を高めること。</li> <li>● 安全な水と衛生、健康法について地域の人々を教育すること。</li> <li>● 水と衛生に関する研究を支援すること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 5歳未満の子供の死亡率を減らすこと。</li> <li>● 妊婦の死亡率を減らすこと。</li> <li>● 母子が、必要不可欠の医療サービスを受け、訓練を積んだ医療従事者を利用してできる機会を増やすこと。</li> <li>● 母子の保健に関する研究を支援すること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 児童が、質の高い基礎教育を受けられるようにすること。</li> <li>● 男女均等教育を増進すること。</li> <li>● 成人の識字率を高めること。</li> <li>● 地域社会が基礎教育と識字率向上を支えていける力を伸ばすこと。</li> <li>● 基礎教育と識字率に関する研究を支援すること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地元の起業家や地域の指導者を育成すること。特に貧しい地域の女性起業家の育成に力を入れること。</li> <li>● 堅実で生産性の高い仕事の機会を、特に青少年のために開発すること。</li> <li>● 経済開発を支えるような地元団体の力と地域のネットワーク作りを強化すること。</li> <li>● 経済開発と地域開発に関する研究を支援すること。</li> </ul>

## 5 強いクラブを創る



あなたのクラブにおける職業に関連する活動の新しい側面（古い側面）。

### セッションの目標：

職業に関連する活動において、ロータリークラブは「ターゲット層\*」にどのような意義があるかを議論します。

職業に関連する活動を約束（誓約）することが、どのようにクラブの「ターゲット層」を惹き付け、引き込むことに作用するかを探求する。

クラブは、ネットワークやその他の職業に関連する活動を通じて、会員にどのようにロータリーの現実価値を提供できるかを考察する。

\*ターゲット層：現在の会員と将来会員となる人々（会員候補者）

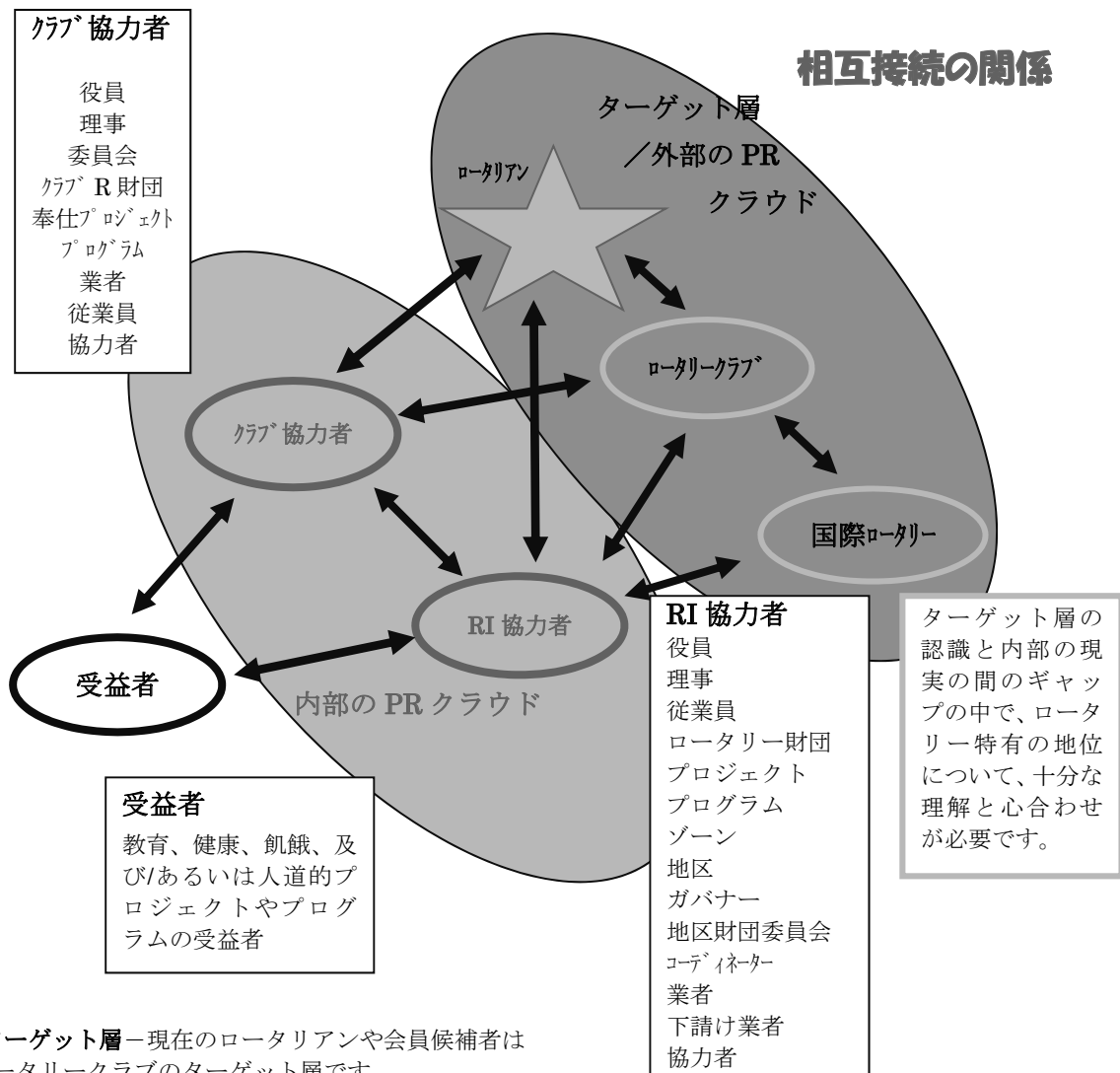
### セッションの話題：

- 1) あなたのクラブの「ターゲット層」は誰ですか？  
別の言い方をすれば、あなたのロータリークラブの「顧客層」は誰でしょうか？
- 2) あなたのクラブは、クラブ内で会員増強に関して「ターゲット層」に期待を抱いていますか？それは、どのようにですか？ それは、現在の会員と会員候補者では異なりますか？それはクラブ内の会員やグループによって異なりますか？年齢や仕事上の地位あるいは退職した身分によって異なりますか？
- 3) あなたのクラブでは、職業に関連する活動に対してどのような特別な期待、あるいは一般的な期待が抱かれていますか？  
先の議論での関連質問に照らして、この問題を議論してください。
- 4) 「新世代」の会員候補者が抱く期待は異なっていますか？どのようにですか？

- 5) 特別もしくは一般的な職業に関連する活動を約束（誓約）することは、クラブの会員や会員候補者という「ターゲット層」をどのように惹き付け、引き込みますか？
- 6) あなたのクラブは、どのようにして、新世代の会員のために、職業に関連する活動で、積極的かつ具体的になれますか？
- 7) 期待と成果の演習  
(参照：資料：強いクラブを作る② 期待と成果の演習)
- 8) 約束（誓約）されたこと（又は説明されたこと）と実際の結果との間のギャップはありますか？
- 9) ロータリーは職業に関連する活動をもっと約束すべきでしょうか？職業に関連する活動をもっと実践すべきでしょうか？
- 10) 約束（誓約）と実際の成果へと結びつける力強い原動力は、どのように新世代の新会員候補者を惹き付けることになるのでしょうか？また、それは、クラブの新世代会員をロータリー活動に引き込むのに、どのように影響を及ぼしますか？
- 11) クラブ会員が抱いている職業に関連する活動への期待に応えるために、クラブが現実的に実行できる3つの活動をリストアップしましょう。

## 資料：強いクラブを作る① 相互に接続する関係

ロータリークラブにおけるすべての事は満足感に始まり満足感に終わります。世界中のロータリークラブの「ターゲット層」\*は彼ら自身の安全、家族、仕事、顧客、地域社会、そして彼らのが住む国や世界に関心があります。  
ロータリー特有の地位\*\*はそれらの視点から構築されなければなりません。また、ロータリーの協力者を通じて伝えられなければなりません。



\*ターゲット層—現在のロータリアンや会員候補者はロータリークラブのターゲット層です。

彼らは、自分の任意の時間が使える地域の事業と専門職、あるいは地域社会のリーダーです。クラブの会員として彼らがいなくては、組織全体が存在できません。現在のそして未来のロータリークラブは国際ロータリーの「ターゲット層」です。

\*\*ロータリー特有の地位—ロータリーの特有の地位、そのブランドは、思想や感覚あるいはイメージをターゲット層に伝える知的な資産です。2つのクラウドの中にある全ての集団は、ロータリー特有の地位を知り、理解し、支援する必要があります。そしてまた、ターゲット層とどのように関わるかについても理解、支援する必要があります。なぜなら、増強のターゲット層の要求や要望を理解する事は、彼らのロータリーへの信頼を築くことになるからです。

## 資料：強いクラブを作る② 期待と成果の演習

特別な職業 奉仕活動	約束(誓約)し、 実行し、 成果がある	約束(誓約)し、 しかし余り成 果が上がら ない (最小の努力)	約束(誓約)し、 成果を期待し、 実行しない	約束(誓約)なし 期待なし しかし実行	約束(誓約)なし 期待なし 実行なし
予定された情報交換イベント —懇親会					
クラブプログラム 「事業議事録」					
青少年奉仕委員会					
通常の青少年奉仕委員会の企画と活動					
組織化されたクラブ・メンバープログラム					
クラブ内のリーダーシップ研修					
授業料を払いRLIに派遣する					
新世代に学校のキャリアデーに参加させる					
9					
10					
11					
12					

それぞれの職業奉仕活動をリストアップし、議論します。それぞれの活動を十分に理解するために他の職業奉仕活動を追加してもよい。教室の中で代表として出ているすべてのクラブを利用することで、それぞれの活動を、期待と実行の練習によって議論し、分類する。

当てはまらないものは、すべて「X」とし、当てはまるものは空白のままにします。



## 資料：強いクラブを作る③ ロータリー 職業奉仕のアイデア

### 1 職場における高い倫理基準を促進する

- a. 雇用や研修および手順の復習において誠実、責任、公正、尊敬を議論し強調する
- b. 内部のコミュニケーションにおいて、就業内外の模範的な行動を称賛し、奨励する
- c. 顧客や仕入業者や仕事の協力者に対して、高い倫理基準への公約を宣言し、実証する

### 2 職業分類の原則

- a. あなたのクラブで職業意識を推進させるために職業分類について話をする
- b. 若者や従業員に商品価値のある技能を増進させるためのクラブ・プロジェクトを開始する最初の段階で、職業分類の話をする
- c. 会員企業の職場訪問を計画することはそれぞれの会員の職業の価値を認識するもう一つの方法です。
- d. 会員の事業所で移動例会を持つ計画を立てる
- e. 若者を特別な職業奉仕の会合に招待する

### 3 高い倫理基準へのロータリーの公約を推進する

- a. 地域社会で目立つ広告掲示板に四つのテストを掲示する
- b. 四つのテストやロータリアンの職業宣言をあなたの事務所や職場に掲示し、それについて社員に話をする
- c. あなたの職場や地域社会や家庭における行動が高い倫理基準への公約を実証することで、「有言実行」を実践する
- d. 四つのテスト・エッセイ・コンテストを後援する
- e. 子供たちのための共同「文字ベースの識字率プログラム」を後援する
- f. 倫理について特に強調する RYLA 事業を指導する
- g. 職場で高い倫理基準を維持することについて、討論や分科会を開催し、ロータリアンでない経営者たちをその会議に招待する

### 4 有益な職業の価値を認識し推進する

- a. あなたのクラブのプログラムとして、職業分類の話や職場訪問を行う
- b. あなたの職業に関連するロータリー親睦活動に参加したり、新しく組織したりする
- c. ロータリアンが若者の就職を助けるキャリア・デイを後援する
- d. 専門技能の開発を支援する
- e. 事業上の連携における指導的役割を会員が取るように奨励する
- f. 小規模な起業家のためのセミナーを後援する
- g. 会員が地域の専門職の人と出会い、彼らをロータリーに導く、専門職業人のための非公式なネットワーク・イベントを開催する
- h. 失業あるいは、不完全雇用の成人に求人市場で競う必要のある技能持たせるための職業相談プログラムを始める

### 5 あなたの職業におけるボランティア活動をする

- a. 若い会員を個人指導する
- b. あなたの特別な職業技能を必要とするプロジェクトを探すために、ロータリー・プロジェクト・リンクのデータベースを利用する

## 6 米山記念奨学事業

(米山記念奨学事業の基本と事業の意義)



### セッションの目標

ロータリー米山記念奨学事業は、日本で学ぶ外国人留学生を支援する国際奨学事業プログラムです。1952年にスタートし、1967年、現文部科学省を主務官庁とする「財団法人ロータリー米山記念奨学会(現在は公益財団法人)」が設立されました。全国のロータリアンからの寄付金を財源として、日本で学ぶ私費外国人留学生に奨学金を支給する、世界で類を見ない日本独自の34地区による「多地区合同活動」として、全国のロータリークラブ、地区が米山記念奨学会の活動を支えています。このセッションでは、奨学制度の基本、及びこの事業の意義を中心に、事業全体の概要を学びます。

### セッションの話題

1. ロータリーには外国人学生に対する支援プログラムが幾つかあります。どのようなプログラムがあるのでしょうか? 対象となる学生はどのような学生ですか? そのプログラムの提唱者は誰でしょうか?
2. 年間の奨学生採用数は凡そ730人、事業費は12億3,400万円(2014年度実績)、国内では民間最大の奨学事業です。ご存知でしたか?  
支援学生数は累計で18,648人(2015年4月現在)です。  
米山記念奨学生と接したことがありますか?
3. この事業の意義について伺います。どんな意義があるのでしょうか? 留学生の出身国における意義、日本における意義、国際社会における意義はどのように違うのでしょうか? あるいは同じでしょうか? では、ロータリーそしてロータリアンにとっての意義はどうでしょうか?
4. 奨学金の原資は日本の34地区のロータリアン、クラブ外の米山学友などの篤志家の寄付金で全て賄われています。米山奨学会への寄付には税制上の優遇措置があります。また、一人当たりの個人寄付額、地区寄付総額と有資格者数によって、地区の採用学生数が決められます。また、表彰制度もあり、これ等を理解した上で、有効な寄付増進の方策について考えをお述べください。
5. 更に、この事業を拡大、発展させるにはどうしたら良いのでしょうか?
6. この意義有る奨学事業を充分知っていましたか? どうしたらロータリアンにもっと理解を深めて頂く事が出来るのでしょうか? 広報活動についてどう考えますか?
7. 本事業は公益財団法人の許可を得て活動をしており、法的に制約されている部分もありますが、そのような制約に拘わることなく、自由な発想で本事業の未来はどうあるべきか、どうなることが望ましいか、お考えください。

# 米山記念奨学事業基礎知識

(「ロータリー米山記念奨学事業 豆辞典」より流用、一部加筆)

## 1 ロータリー米山記念奨学事業とは

ロータリー米山記念奨学事業とは、全国のロータリアンからの寄付金を財源として、日本で学ぶ外国人留学生に奨学金を支給し、支援する国際奨学事業です。

### 事業の使命

将来、日本と世界とを結ぶ「懸け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成することです。これは、ロータリーの目指す「平和と国際理解の推進」そのものです。

### 60年にわたって受け継がれている事業

日本のロータリーの創始者、故・米山梅吉翁の偉業を記念し、後世に残るような有益な事業を立ち上げたい――。

1952年、東京ロータリークラブが発表したのは、海外から優秀な学生を日本に招き、勉学を支援する奨学事業、「米山基金」の構想でした。そこには、二度と戦争の悲劇を繰り返さないために、国際親善と世界平和に寄与したい…という、当時のロータリアンたちの強い願いがあったのです。

「将来の日本の生きる道は平和しかない。その平和日本を世界に理解させるためには、アジアの国々から一人でも多くの留学生を日本に迎え入れて、平和日本を肌で感じてもらうしかない。それこそ、日本のロータリーに最もふさわしい国際奉仕事業ではないだろうか」

(「ロータリー米山記念奨学会史」より)

### 日本のロータリーによる多地区合同活動

クラブ単独事業として始まったこの事業は、わずか5年で日本全国の共同事業へと発展。1967年には文部省(当時)を主務官庁とする(財)ロータリー米山記念奨学会が設立されました。歴史的にも世界に類を見ない日本のロータリー独自の多地区合同活動となっています。

### 特長その1 世話クラブ・カウンセラー制度

奨学生一人ひとりに対して、地域のロータリークラブから「世話クラブ」が選ばれ、ロータリーとの交流の起点となります。さらに、世話クラブ会員の中から「カウンセラー」が選ばれて日常の相談役となり、奨学生が安心して留学生活を送れるよう配慮しています。

米山奨学生は例会や地域の奉仕活動、日本の実業人・専門職業人であるロータリアンとの交流を通じて、より深く日本を知り、ロータリーが求める平和の心を学んでいます。ロータリアンにとっても、奨学事業の意義を実感し、視野を広める機会となっています。

### 特長その2 日本最大の民間奨学事業

年間の奨学生採用数はおよそ730人、事業費は12.3億円(2014年度決算)と、国内では民間最大の国際奨学事業です。これまでに支援した奨学生数は、累計で18,648人(2015年4月現在)。その出身国は、世界123の国と地域に及びます。

## 2 ロータリー米山記念奨学会のあゆみ

- 1946●米山梅吉氏逝去
- 1952●東京 RC が奨学事業の構想を立案
- 1953●「米山基金」の募金開始
- 1954●奨学生第 1 号のソムチャード氏がタイより来日
- 1957●全国組織とすべく、財団法人化を前提とした「ロータリー米山奨学委員会」を結成
- 1958●新組織初の奨学生 8 人を採用
- 1959●世話クラブ制度設置
- 1960●「ロータリー米山記念奨学会」と改称
- 1967●文部省から財団法人の許可を得て「財団法人ロータリー米山記念奨学会」設立
- 1971●カウンセラー制度設置
- 1972●米山功労者制度の設定
- 1978●特別寄付金への免税措置の認可を得る
- 1981●CY 奨学金（現：クラブ支援奨学金）制度開始
- 1983●台湾米山学友会（扶輪米山会）正式発足
- 1985●国内初の米山学友会（関東）が誕生
- 1989●韓国米山学友会正式発足
  - 4 月採用から元ロータリー所在国へ門戸を開く
- 1999●4 月採用から全ての国・地域が対象となる
- 2001●日本政府から留学生交流功労団体として表彰される
- 2002●4 月採用から指定校・大学推薦制度を全国で施行
- 2004●大阪国際大会に初ブース出展
  - RI 理事会で米山記念奨学事業が賞賛を受ける
- 2005●4 月採用から採用数・奨学金額を縮減
- 2006●制度改編・新制度発足「現地採用奨学金」、「地区奨励奨学金」
- 2007●日本全地区によるロータリーの多地区合同奉仕活動としての手続が完了
- 2008●ホームカミング制度がスタート
- 2009●中国米山学友会正式発足
- 2010●第 2750 地区に東京米山友愛 RC 創立
- 2012●「公益財団法人ロータリー米山記念奨学会」となる
  - タイ米山学友会設立
  - タイ・バンコク国際大会にブース出展
- 2013●ロータリー世界平和フォーラム広島にブース出展
  - ネパール米山学友会設立
- 2014●モンゴル米山学友会設立

## 3 決算のご報告

### 皆さまの寄付金はすべて奨学事業に

米山記念奨学事業は、皆さまから毎年いただく寄付で支えられています。2014・15 年度の寄付金収入は 14 億 1,474 万円（前年度 13 億 3,746 万円）でした。奨学金や地区・世話クラブ・学友会への補助費な

ど、事業にかかった費用は12億3,446万円で、前年度に比べて9百万円ほど減少しました。これは奨学生の内訳が大学院から奨学金月額の高い大学生に移ったことが主な理由です。事務費や人件費などの管理費支出は、資産の利子収入で賄うよう努めています。

#### 2014年度決算（2014年7月1日～2015年6月30日）

収入(単位:百万円)

普通寄付金	特別寄付金	利子収入	合計
420	995	79	1,494

支出(単位:百万円)

奨学金	その他事業費	管理費	合計
1,040	194	65	1,300

## 4 寄付について

クラブから定期的に送金いただく「普通寄付金」と、個人・法人・クラブから任意でいただく「特別寄付金」があります。米山奨学事業は皆さまのご寄付だけで成り立っています。継続的なご支援をお願いします。

### 普通寄付金

日本の全ロータリアンからの定期寄付で、各クラブで決定した金額×会員数分を半期に一度ご送金いただいています。

2014年度平均：4,747円

### 特別寄付金

個人・法人・クラブからの、普通寄付金以外の任意寄付。

金額に決まりはなく、ロータリアン以外の方からもお受けします。

2014年度平均：11,249円

## 税制上の優遇措置について

米山記念奨学会への寄付金には税制上の優遇措置が受けられます。

ロータリー米山記念奨学会は内閣府より「公益財団法人」の認定を受けているため、当会への寄付金には、①所得税（個人）、②法人税（法人）の税制優遇が受けられます。また、③相続税も非課税となります。

### 寄付金の「税額控除」適用法人です

2012年1月以降の寄付金から、従来の「所得控除」に加えて「税額控除」のどちらか有利な方式を選択できるようになりました。

### 普通寄付金分も申告用領収証を発行できます

クラブ事務局から会員氏名等のデータ提供が必要です。詳細はホームページをご覧ください。

## ① 個人が特別寄付をした場合（A or B で選択）

A.税額控除 ～所得税額から直接差し引かれます～

(寄付総額-2千円) 上限は年間所得の40%	×40%＝	控除額 上限は所得税額の25%
---------------------------	-------	--------------------

B.所得控除 ～（寄付総額-2千円）が所得から差し引かれます～

税額で見た場合、所得控除額×所得税率が税額からの控除額となります。即ち、

(寄付総額-2千円) 上限は年間所得の40%	×所得税率*＝	控除額
---------------------------	---------	-----

\*所得税率は課税所得額によって異なります。

課税所得	税率
330万円超～695万円以下	20%
695万円超～900万円以下	23%
900万円超～1,800万円以下	33%
1,800万円超～4,000万円以下	40%
4,000万円超	45%

従って、課税所得額が4,000万円以下の場合は、一般的には税額控除の方が有利となります。

（例）課税所得総額750万円の方が10万円を寄付した場合

A.税額控除の場合 98,000円×40%＝39,200円 が税額から控除されます。

B.所得控除の場合 98,000円×23%＝22,540円 が税額から控除される効果になります。

\*寄付金控除を受けるためには確定申告が必要です。

\*他の控除等により変動しますので、計算例は参考にとどめてください。

②及び③については「ロータリー米山記念奨学事業 豆辞典」をご覧ください。

## 5 よくある質問

Q 米山への特別寄付金には税制優遇が受けられますが、普通寄付金は対象外ですか？

A 普通寄付金にも申告用領収証を発行できます。ただし、クラブ事務局から会員氏名を当会指定の書式で送信いただく必要があります。詳細はホームページをご覧ください。特別寄付金については自動的に申告用領収証を発行し、翌1月下旬にクラブへお送りしています。

Q 普通寄付金も個人の実績に加算できますか？

A 個人実績は、当会においては表彰対象となる特別寄付金のみを記録しています。普通寄付金分も申告用領収証を発行することができるようになりましたが、特別寄付金とは別の取り扱いとなり、個人の実績には加算されません。

Q 他のロータリー関連で支援している外国人留学生との違いがわかりません。

A いずれのプログラムも、国際交流によって異文化への理解を促し、ロータリーの願う世界平和を追求するという点では一致しています。

#### ロータリー平和フェローシップ【ロータリー財団】

世界平和の実現を目指して、毎年 100 名までを選出し、全世界 7 校の大学に設置された 6 つの「平和と紛争解決における国際問題研究のためのロータリー平和センター\*」のいずれかで、修士課程または専門修了証プログラムに参加する資金を援助するもの。\*日本では国際基督教大学（ICU）

#### ロータリー奨学生【ロータリー財団】

グローバル補助金や地区補助金による奨学金を提供し、グローバル補助金では、6 つの重点分野（平和と紛争予防・紛争解決、疾病予防と治療、水と衛生、母子の健康、基本的教育と識字率向上、経済と地域社会の発展）の専門家を育て、地区補助金ではそれ以外の分野の専門家を育てる。

#### 長期青少年交換学生【国際ロータリー】

高校生を主とした「異文化体験」「ロータリー親善大使」を目的とする 1 年間の高校留学とホームステイ。来日学生・派遣学生ともに毎年 100 人以上、全体では毎年 8,000～10,000 人の学生が参加。

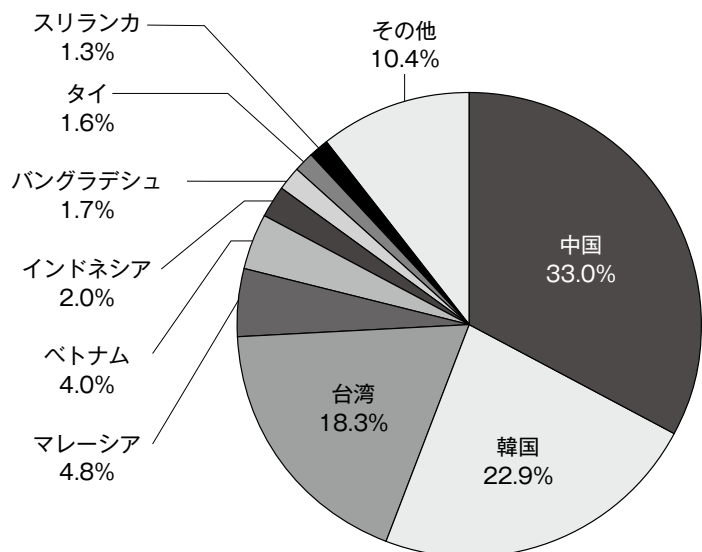
#### ロータリー米山奨学生【ロータリー米山記念奨学会】

上記 3 つとは異なり、日本独自の多地区合同活動として、在日外国人留学生の支援を行う（日本人留学生の派遣はない）。毎年約 700 人を超える留学生が採用され、日本のロータリアンとの交流によって、将来、日本と世界とを結ぶ懸け橋となる人材を育てる。

## 6 データでみる米山学友

出身国・地域別学友割合（当初～2015 学年度累計）

出身国・地域	%
中国	33.0
韓国	22.9
台湾	18.3
マレーシア	4.8
ベトナム	4.0
インドネシア	2.0
バングラデシュ	1.7
タイ	1.6
スリランカ	1.3
その他	10.4
合計	100



博士号取得学友数：3,506人（18,648人（2015年7月現在の学友数）中）

順位	出身国	人数
1	韓国	1,292人
2	中国	1,245人
3	台湾	616人

ロータリアンになった学友：179人（事務局把握分）

順位	出身国	人数
1	台湾	75人
2	中国	39人
3	韓国	32人

### 学友を中心に発足したクラブ

＊台北東海 RC（第 3480 地区）

加盟承認：1995年1月31日 例会：木曜 ※例会は日本語で行われます。

＊台中文心 RC（第 3460 地区）

加盟承認：2007年3月16日 例会：水曜（夜間例会） ※例会は中国語で行われます。

＊東京米山友愛 RC（第 2750 地区）

加盟承認：2010年3月16日 例会：水曜 19：30（第 1・3・5） 土曜 10：30（第 2・4）

＊東京米山ロータリーEクラブ 2750（第 2750 地区）

加盟承認：2012年6月21日 例会：日曜（ウェブサイト上で実施）

＊さいたま大空 RC（第 2770 地区）

加盟承認：2013年11月25日 例会：土曜（第 1・3・4は 18：00、第 2は 9：00）

※米山学友と R 財団学友が中心。

## 7 2015-16 年度よねやま親善大使

2015-16 年度は、第 2 代よねやま親善大使 3 人と、初代よねやま親善大使の楊さん、4 人が活動します。よねやま親善大使はロータリーや一般社会で米山記念奨学事業の PR をし、理解を深める活動をしています。



スリランカ スチッタ・グナセカラさん（2010-11/ 別府 RC）

別府日本学校 in スリランカ校長。

2010 年、日本留学を希望する若者のために、スリランカに「スリランカ・別府日本語学校」を設立。これまでに 45 人の卒業生を日本留学に送り出している。自身も別府大博士課で研究に邁進中。

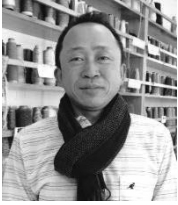


中国 于咏さん（2005-07/ 名古屋中 RC）

セイム学園 総務部 企画管財課 課長。

愛知ロータリーEクラブ創立会員。医療系専門学校で教鞭をとるかたわら、「報恩・奉仕・繁栄」のテーマで卓話にまわり、インドの RC でも米山奨学事業を紹介するなど、国内外への米山広報に取り組む。





**台湾 金福漢さん（1995-97/ 大宮北 RC）**

NPO法人 織の音アート・福祉協会理事長 兼・織の音工房施設長。

埼玉県内で知的障害者の自立支援と手織り伝統技術の継承に努める。幼少期にポリオによるまひを発症し、障害児教育を学ぶために来日。韓国の大臣賞を受賞した折り紙の名人でもある。



**中国 楊小平さん（2011-12/ 東広島 21RC）**

広島大学研究員。広島市立大学国際学部 客員研究員。初代よねやま親善大使。

広島の前爆体験の継承、平和にかかわる展示を通じ、アジア諸国の相互理解につながる研究を行っている。広島平和記念資料館で外国人初のピースボランティアガイドとして、来館者へ原爆被害を伝えている。2012-13 年度優秀米山学友賞受賞。

※各親善大使の紹介動画があります！

米山奨学会HP→米山奨学会紹介ビデオ→2015-16 年度よねやま親善大使

## 8 奨学生の選考

地区の奨学生数はどうやって決まる？

1. 寄付金収入予測に基づき、全体採用数を決める。

（2016 学年度は 740 人）

2. 全体採用数を下記 3 要素に分ける。

※ただし「海外学友会推薦奨学生」の 4 人を除く。

(1) 個人平均寄付額 50% (368 人)	} 736 人
(2) 寄付金総額 40% (294 人)	
(3) 有資格者数※ 10% (74 人)	

※有資格者数とは、各地区で米山奨学金に応募資格のある留学生数のことです。

3. 各要素ごとに、地区の対全国比で人数を算出し、合計する。

$368 \times (1) \text{ の割合} + 294 \times (2) \text{ の割合} + 74 \times (3) \text{ の割合} = \text{地区の割当人数}$

寄付を頑張った地区ほど、たくさんの奨学生を採用できます！

※2016 学年度の地区割当数は、2013-14 年度の寄付実績をもとに算出しています。

### 奨学生の募集・選考方法

- 指定校から推薦された候補者を、各地区のロータリアンが面接選考します。
- 指定校は、地区選考委員会が決定します。
- 地区選考委員会では、奨学生としてふさわしい学生を推薦してもらうため、指定校説明会を開いたり、要望を伝えるなどの努力をしています。

### 選考スケジュール

7 月 地区で指定校決定

- 8月 指定校・募集要項発表（HP 掲載）
- 10月～11月 指定校からの申込期限（10月15日）（Web 申込み）  
書類審査（奨学会）▶書類審査（地区）
- 12月～1月 地区にて面接試験実施（12月初旬～）
- 1月～2月 合格通知（地区からの報告順に送付）
- 4月 オリエンテーション

## 9 ホームカミング制度で学友を招待しよう！

ホームカミング制度は、元米山奨学生（学友）の里帰り制度です。活躍する学友を地区で毎年2人まで招待できます。地区大会などで現在の活躍を披露していただくことで、「寄付の成果が実感できる」と大変好評です。海外・国内在住いずれも対象で、他地区出身の学友でもOK！ 費用は米山記念奨学会から補助されます（上限あり）。

詳細は米山記念奨学会HPをご覧ください。<http://www.rotary-yoneyama.or.jp/>



米山も Facebook の公式サイトを持っています。皆様も Facebook を利用して情報交換し、仲間との交流を深めてください。

## 10 公益財団法人 米山梅吉記念館

米山梅吉記念館は米山記念奨学会とは別法人で、独自の理事会により運営されています。



米山梅吉氏の遺徳を偲び、その偉業を顕彰することを目的として、昭和44年、静岡県駿東郡長泉町に開館された。館内は梅吉氏の生涯と日本のロータリーの歩みが展示されているほか、ロータリーの文献資料を備えている。

〈事業内容〉

米山梅吉記念館の運営／ロータリーの文献を蒐集、整理、保管／研修室の運営

URL (<http://yoneyama-umekichi.jp/00houshi.html>)

〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町上土狩 346-1

Tel : 055-986-2946 Fax : 055-989-5101